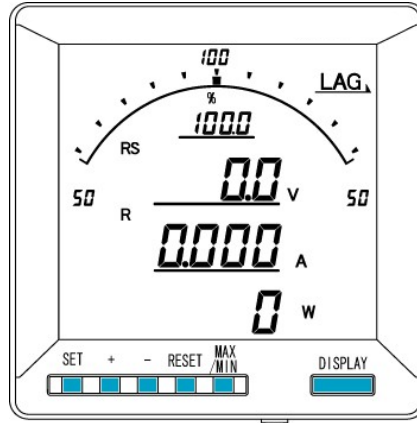


電子式マルチメータ  
XM2-110シリーズ  
取扱説明書  
(X94)  
(基本操作編)



 ご注意

- ◇本体は精密機器ですので、落とさないようにして下さい。
  - ◇本体を分解、改造はしないで下さい。
  - ◇本体に雨水等が直接かからないようにして下さい。
- 本体の汚れ・ホコリ等を拭きとる場合は、乾いた布で拭きとって下さい。  
汚れがひどい場合は、固く絞った濡れ雑巾で拭きとって下さい。  
ベンジン・アルコール・シンナーは絶対に使用しないで下さい。
- ◇本体内にゴミ等が入る恐れがある作業を行なう場合は、本体にカバーをして異物が入らないようにして下さい。
  - ◇本体を直射日光が当たる場所、温度の異常に高い場所・異常に低い場所、湿気や塵埃の多い場所へ設置しないで下さい。
  - ◇端子台への配線は圧着端子を使用して確実に締めて下さい。
  - ◇最大入力電圧値・電流値以上の入力を加えないで下さい。
  - ◇補助電源が停電時は表示は消え、出力が0になります。
  - ◇活線状態では端子部に手を触れないで下さい。感電の危険性が有ります。
  - ◇活線状態ではCT 2次側からの入力線は、決してオープン(開放)にしないように注意して下さい。  
オープンにするとCT 2次側に高電圧が発生しCTを破損する原因となります。
  - ◇活線状態ではVT 2次側からの入力線は決してショート(短絡)しないで下さい。
  - ◇通信線、アナログ出力は動力ケーブル、高圧ケーブルと平行して設置せず、交差する場合も間隔を取って設置して下さい。
  - ◇電圧入力端子のいずれかの端子、電流入力端子のL側はアースに設置するようにして下さい。
  - ◇本説明書には、オプション機能(御発注時の選択機能)もあわせて説明しています。搭載していない機能は設定無効または、設定できませんので、御考慮いただきお読みいただきますようお願いいたします。
  - ◇製品、及び、説明書は、改善・改良のために予告なく変更する場合があります。御了承ください。

## 目 次

【1】概 要.....	4
【2】機種一覧.....	4
【3】仕 様.....	5
【4】LCDパネル.....	6
【5】キー操作.....	7
【6】文字表示パターン.....	7
【7】外形・寸法.....	8
【8】パネルカット.....	8
【9】LCD視野角.....	8
【10】接続方法（例）.....	9
【11】状態について（計測表示、設定、詳細表示、状態表示）.....	11
【12】設定項目一覧.....	12
【13】設定についての注意事項.....	13
【14】表示関係の設定方法.....	14
【15】計測関係の設定方法.....	18
【16】アナログ出力関係の設定方法（オプションでアナログ出力付を選択した場合に表示します）.....	22
【17】通信出力関係の設定方法（オプションでModbus通信出力付を選択した場合に表示します）.....	24
【18】パルス出力関係の設定方法（オプションでパルス出力付を選択した場合に表示します）.....	26
【19】警報出力関係の設定方法（オプションで警報出力付を選択した場合に表示します）.....	28
【20】設定初期化.....	30
【21】詳細表示について.....	31
【22】状態表示.....	32
【23】出力テスト.....	33
【24】設定コード一覧.....	34
【25】アナログ出力について.....	35
【26】通信出力について（オプションでRS-485通信出力付の場合）.....	36
【27】資料.....	39
CT・VT設定表示一覧表（三相3線タイプ）.....	41

メモ

## 【1】概 要

本メータは、指示計器と変換器を一体化し計測内容を一度に最大4要素（バーグラフ×1、デジタル×3）表示できる110mm角丸胴デジタル計器です。

オプション機能としてアナログ出力、パルス出力、警報出力、RS-485通信、接点状態入力があります。

液晶パネルはSTN方式を採用し、従来品と比べ、高コントラスト・広視野角です。

〔計測要素〕

- ・ 電流、電圧、電力、無効電力、力率、周波数、デマンド電流、デマンド電力、電力量、電無効電力量、高調波（電流・電圧）、5次換算。

〔特長〕

（標準搭載機能）

- ・ 4計測を同時表示（表示項目は任意に設定可能）
- ・ 電流、電圧、電力、無効電力、力率、周波数、デマンド電流、デマンド電力 計測
- ・ 受電電力量、送電電力量、受電無効電力量（遅れ・進み）、送電無効電力量（遅れ・進み）を計量
- ・ 高調波（電流・電圧）を第15次まで計測し、かつ、5次換算も計測可能
- ・ バックライト自動消灯可能（設定により、常時点灯及び常時消灯も選択可能）
- ・ バックライト輝度調整可能
- ・ 外部操作入力の機能を設定可能

（オプション機能）

- ・ アナログ出力×4点、パルス出力、警報出力が同時搭載可能
- ・ RS-485+接点状態入力×3点、パルス出力、警報出力が同時搭載可能
- ・ CC-Link通信+接点状態入力×3点、パルス出力、警報出力が同時搭載可能

（特殊内容）

- ・ 電圧入力定格が最大440V（最大入力電圧は500V）

## 【2】機種一覧

XM2-110-①②③-④⑤0-⑦⑧⑨-X94

①②		③	
相線式	電圧入力定格	電流入力定格	
34	三相3線 440V	5	5A
39	三相3線 110V・220V・440V 共通		

④		⑤	
オプション1		オプション2	
0	無	0	なし
1	4~20mA×4	1	パルス出力+警報出力
2	RS-485+接点状態入力×3	2	警報出力×2
C	CC-Link+接点状態入力×3	3	パルス出力×2
M	RS-485 (Modbus)+接点状態入力×3		

⑦		⑧		⑨	
補助電源		バックライト		パネル枠	
1	AC85~264V 又は DC85~143V	1	アンバー(標準)	無	黒(標準)
2	DC20~30V	2	橙	I	アイボリー
3	DC30~60V	3	緑		
		4	白		

### [3] 仕様

JIS C1102 (1~9)・JIS C1111に準拠

#### (1) 入力定格

	計測項目	入力定格	備考
三相3線	電流	AC5A	設定切替
	電圧 (線間電圧)	AC110V (最大電圧 AC150V)	
		AC220V (最大電圧 AC300V)	
		AC440V (最大電圧 AC500V)	
周波数	50、60Hz 共用		

#### (2) 固有誤差

計測項目	デジタル表示	アナログ出力	備考
電流	±0.5%	±0.5%	入力定格値に対する固有誤差
電圧	±0.5%	±0.5%	最大電圧値に対する固有誤差
電力	±0.5%	±0.5%	入力定格値に対する固有誤差
無効電力	±0.5%	±0.5%	入力定格値に対する固有誤差
力率	±2.0%	±2.0%	入力定格値に対する固有誤差
周波数	±0.5%	±0.5%	上限値に対する固有誤差
デマンド電流	±0.5%	±0.5%	入力定格値に対する固有誤差
デマンド電力	±0.5%	±0.5%	入力定格値に対する固有誤差
電流延長計測 (R相のみ)	±8.0%	±8.0%	入力定格に対する固有誤差
高調波電流 含有率	±2.5%	±2.5%	入力定格に対する固有誤差 歪率 50%まで計測可能
高調波電流 実効値			入力定格に対する固有誤差 歪率 50%まで計測可能
高調波電圧 含有率	±2.5%	±2.5%	入力定格に対する固有誤差 歪率 50%まで計測可能
高調波電圧 実効値			入力定格に対する固有誤差 歪率 50%まで計測可能

#### (3) 許容限度

計測項目	デジタル表示	パルス出力	備考
電力量	普通級	普通級	受電、送電
無効電力量	2.5%	2.5%	受電 (LAG, LEAD) 送電 (LAG, LEAD)

#### (4) 応答時間

項目	応答時間	備考
表示	4秒以下	最終指示値の±1%に達するまでの時間
7桁出力	1秒以下	最終指示値の±1%に達するまでの時間

#### (5) 表示仕様

項目	仕様	備考
表示器	LCD	
バーグラフ表示	31セグメント	
デジタル表示 (上段)	4桁	-表示付
デジタル表示 (中段)	4桁	-表示付
デジタル表示 (下段)	6桁	-表示付
バックライト	LED式	自動消灯機能付
更新周期	0.5秒	出力は0.25秒

#### (6) オプション

出力項目	定格
アナログ出力 (DC 4~20mA)	出力電流 : DC4~20mA 最大負荷抵抗 : 600Ω
接点状態入力	補助電源と同じ (0.3秒以上通電で動作、連続通電可) 最大入力電流は6mA以下
パルス出力	容量 : DC110V 0.1A (抵抗負荷) AC110V 0.1A (抵抗負荷)
	パルス幅 : 100~150ms (ON抵抗 MAX50Ω)
RS-485	タケモトデンキ仕様、Modbus仕様
警報出力	接点電圧の最大値 : AC250V (DC220V) 接点の最大電流値 : AC3A (DC0.3A) 接触抵抗 : 50mΩ以下



注意

補助電源が停電時、アナログ出力は0mA、パルス出力、及び警報出力・通信は動作しません。  
アナログ出力のマイナス側は内部で共通になっています。

#### (7) 外部入力

項目	定格	備考
外部操作入力1	補助電源と同じ電圧 0.3秒以上通電で動作、連続通電可 最大入力電流は6mA以下	設定で、表示切替・リセット等の動作をします。
外部操作入力2	補助電源と同じ電圧 0.3秒以上通電で動作、連続通電可 最大入力電流は6mA以下	設定で、表示切替・リセット等の動作をします

#### (8) 補助電源

入力定格	入力範囲
AC100/200V DC110V	AC85~264V (50/60Hz 共用) DC85~143V
DC24V	DC20~40V
DC48V	DC30~60V

#### (9) 電圧試験

電圧試験		
電気回路端子一括	⇔ 7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間
CT入力端子一括	⇔ 他回路端子一括・7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間
V T入力端子一括	⇔ 他回路端子一括・7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間
補助電源端子一括	⇔ 他回路端子一括・7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間
アナログ出力端子一括	⇔ 他回路端子一括・7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間
RS-485通信端子一括	⇔ 他回路端子一括・7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間
CC-LINK通信端子一括	⇔ 他回路端子一括・7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間
接点状態入力端子一括	⇔ 他回路端子一括・7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間
警報・パルス出力端子一括	⇔ 他回路端子一括・7-ス端子	AC2210V 50/60Hz 5秒間

#### (10) 使用条件

使用条件	条件
使用グループ	II
測定カテゴリー	III
汚染度	2
使用温度	-10~55°C (保存温度 -20~70°C)
使用湿度	30~85%RH (結露無きこと) (保存湿度 30~85%RH)
標高	1000m以下
設置	直射日光のあたらない場所に設置して下さい。 塵埃の少ない場所に設置して下さい。
その他	腐食性ガスのある場所では使用しないでください。 ご使用の場合は弊社にご相談ください。

#### (11) 停電補償

補助電源が停止した場合、CT比・VT比・電力量・最大デマンド電流  
最大デマンド電力の各データは内部の不揮発メモリに記憶されます。

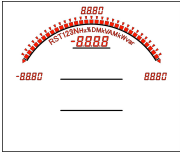
#### (12) 消費電力

補助電源	消費電力	
AC100V	オプション無し : 4VA RS-485通信タイプ : 5VA アナログ出力タイプ : 9VA CC-Link通信タイプ : 6VA	
	AC200V	オプション無し : 5VA RS-485通信タイプ : 6VA アナログ出力タイプ : 10VA CC-Link通信タイプ : 7VA
		DC110V
DC24V		
	DC48V	
		V T回路
CT回路		

## 【4】LCDパネル

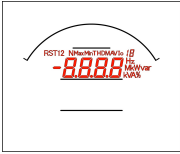
### バーグラフ表示

計測値をバーグラフで表示します。  
全部で31ドット表示のバーグラフです。



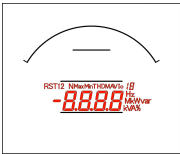
### デジタル表示上段

計測値をデジタル値で表示します。デジタル表示上段の左上には表示している計測値の相を表示します。デジタル表示の右側には単位を表示します。



### デジタル表示中段

計測値をデジタル値で表示します。デジタル表示中段の左上には表示している計測値の相を表示します。デジタル表示の右側には単位を表示します。



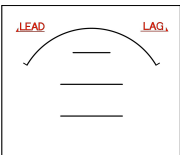
### デジタル表示下段

計測値をデジタル値で表示します。デジタル表示中段の左上には表示している計測値の相を表示します。デジタル表示の右側には単位を表示します。



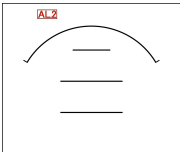
### LEAD/LAG 表示

無効電力又は力率を表示している場合、点灯します。



### 警報表示

オプション選択で警報出力付を選択した場合、警報が発生した時に点滅します。

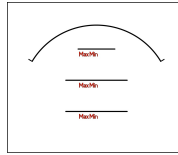


### 注意

本説明書では、説明用に文字の色を赤色にしています。  
実際の製品の文字色は黒色になります。

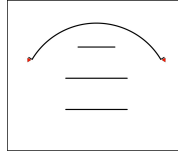
### 最大/最小表示

最大値または、最小値を表示中に点灯します。



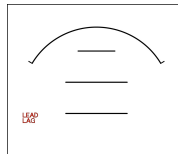
### オーバースケール・アンダースケール表示

計測値が最大目盛値を超えた場合、最小目盛値を下回った場合点灯します。



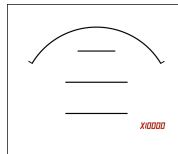
### 無効電力量 LEAD/LAG 表示

無効電力量の積算方向を表示します。



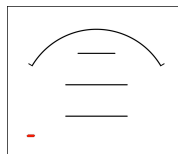
### 乗率表示

電力量または無効電力量の乗率を表示します。



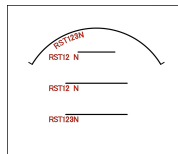
### 受電/売電表示

電力・無効電力・電力量または無効電力量の受電・売電の識別として表示します。



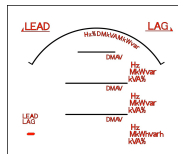
### 相表示

電流・電圧の相を表示します。

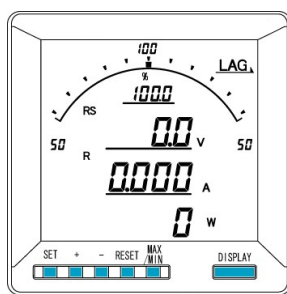


### 項目・単位表示

各表示の項目・単位を表示します。



## 【5】 キー操作

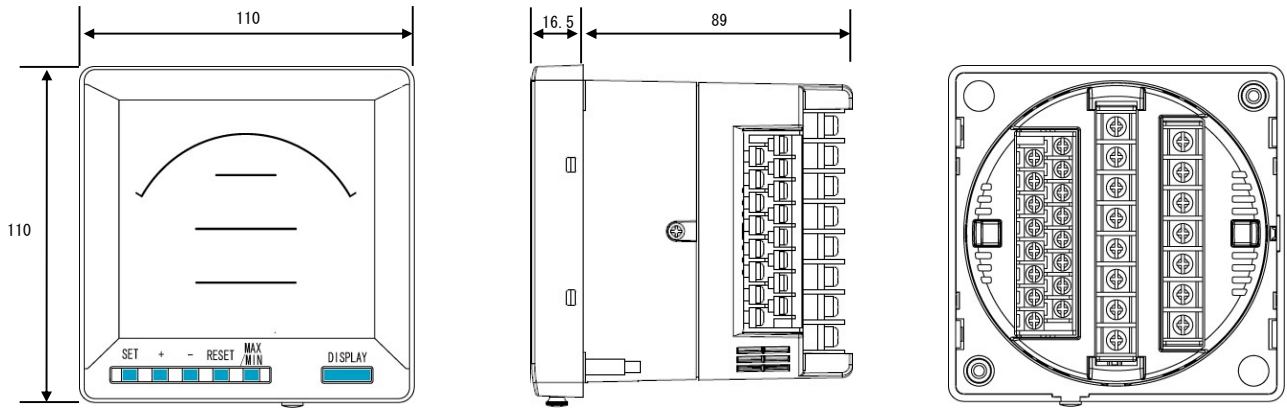


	計測表示中	詳細表示中	設定表示中	設定中
[SET]	押下中 一次定格値表示／積算下位桁表示		設定値変更モードへ	設定値決定
[+]	—	表示切替	設定項目の切替	設定値UP
[-]	—	表示切替	設定項目の切替	設定値DOWN
[RESET]	—		ひとつ前の画面へ戻る	ひとつ前の画面へ戻る
[MAX/MIN]	瞬時値／最大値／最小値表示切替		—	—
[DISPLAY]	表示切替		計測表示画面へ	計測表示画面へ
[+]長押	詳細表示へ	—	—	設定値UP
[-]長押	状態表示へ	—	—	設定値DOWN
[RESET]長押	警報リセット (手動リセットで、 警報出力中の場合)	最大値・最小値リセット (表示中項目のみ)	—	—
[SET][+]長押	設定モードへ	—	—	—
[SET][-]長押	拡張設定モードへ	—	—	—
[MAX/MIN][RESET]長押	最大値・最小値リセット	—	—	—

## 【6】 文字表示パターン

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	#	\$	/	SP
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	#	\$	/	SP

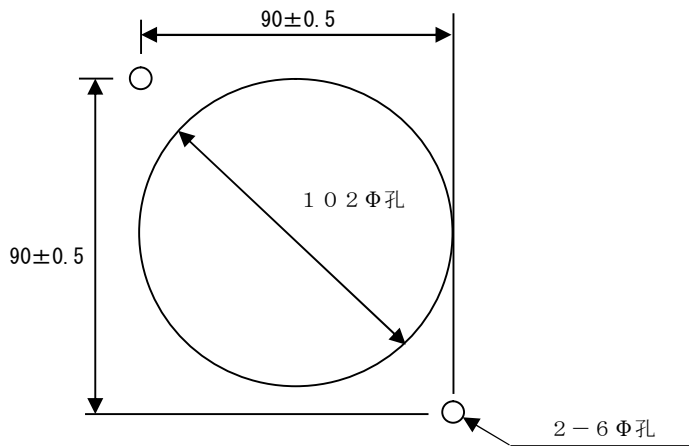
## 【7】外形・寸法



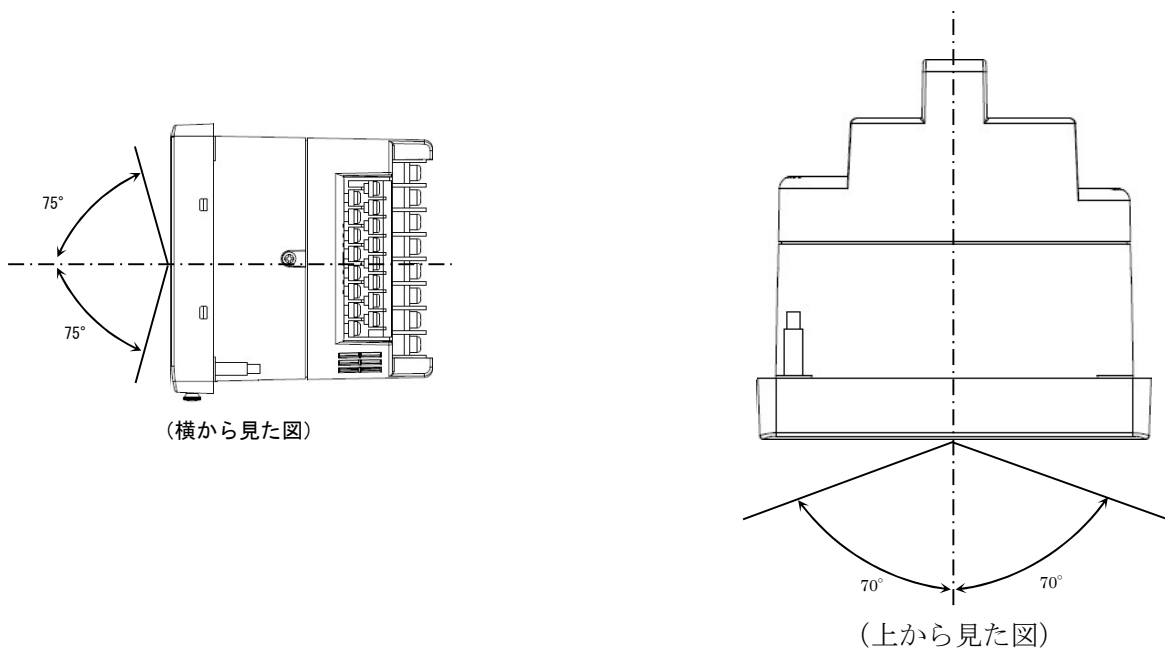
サイズ	端子幅
M4	8.6±0.5mm
M3	6.4±0.5mm

端子台の寸法（端子カバー付）

## 【8】パネルカット



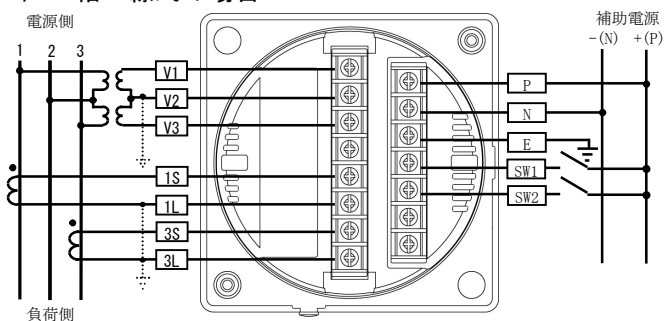
## 【9】LCD視野角



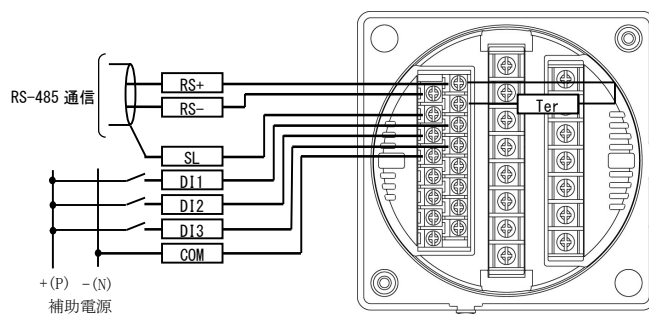


## 【10】 接続方法（例）

### （1） 三相3線式の場合

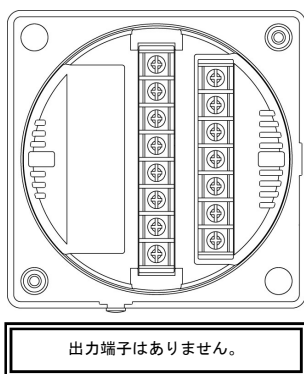


### （4） RS-485 通信の場合

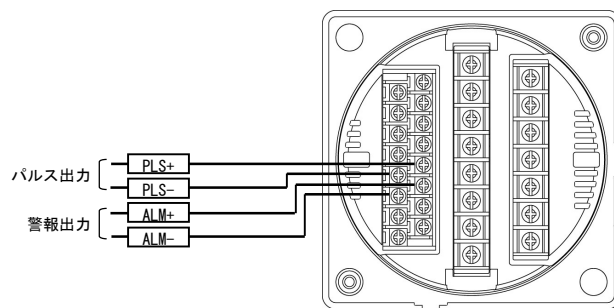


RS+, Ter 端子をショートすることによりターミネータが内部で接続できます

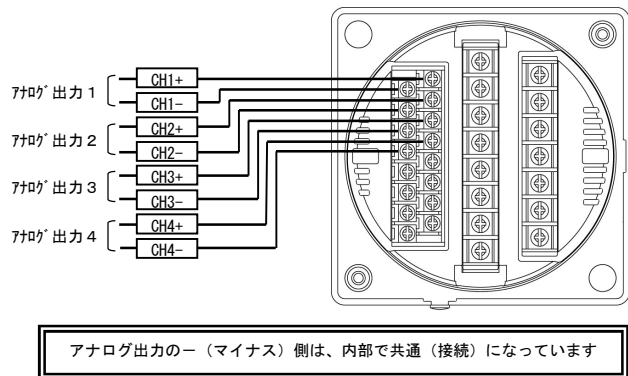
### （2） オプション無の場合



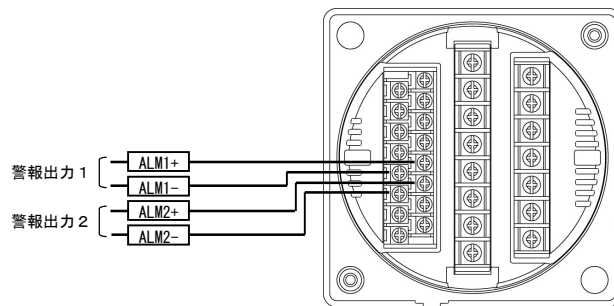
### （5） パルス出力+警報出力の場合



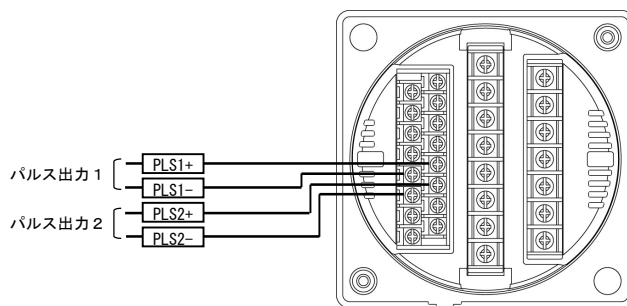
### （3） アナログ出力の場合



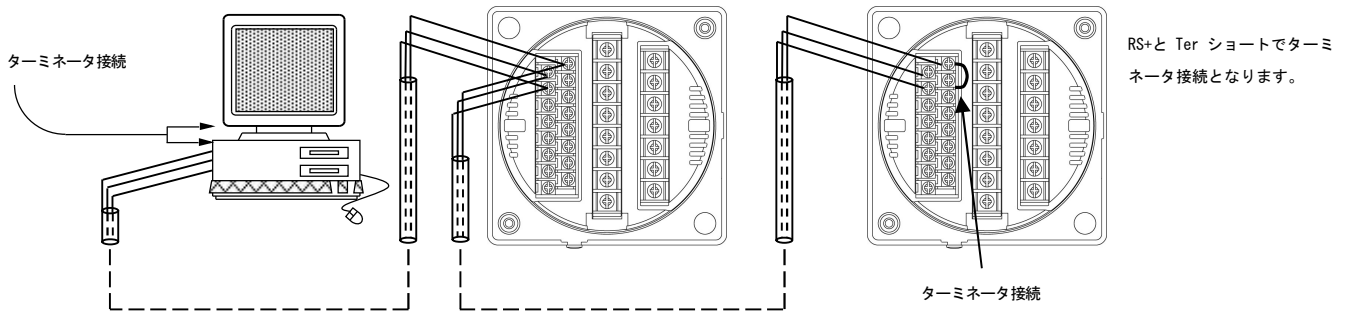
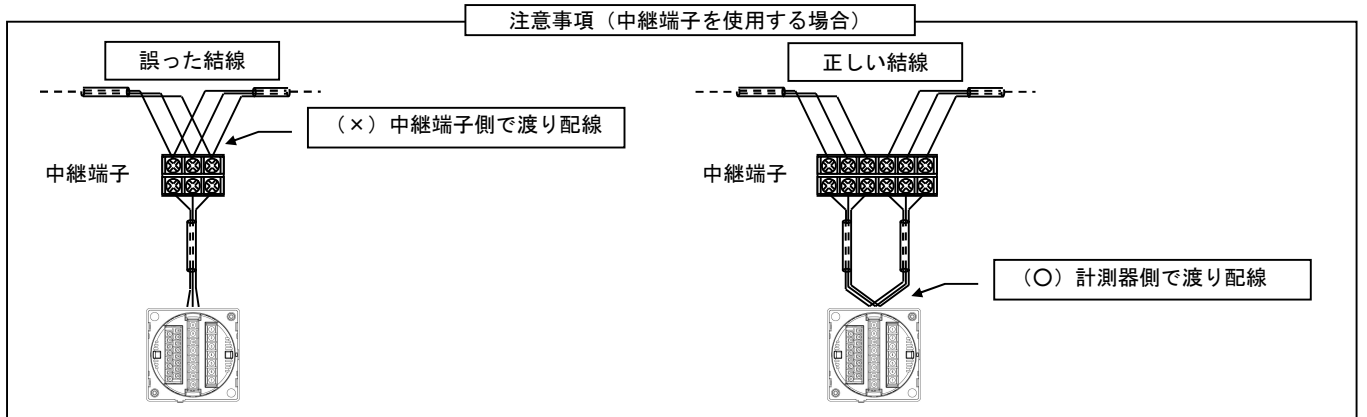
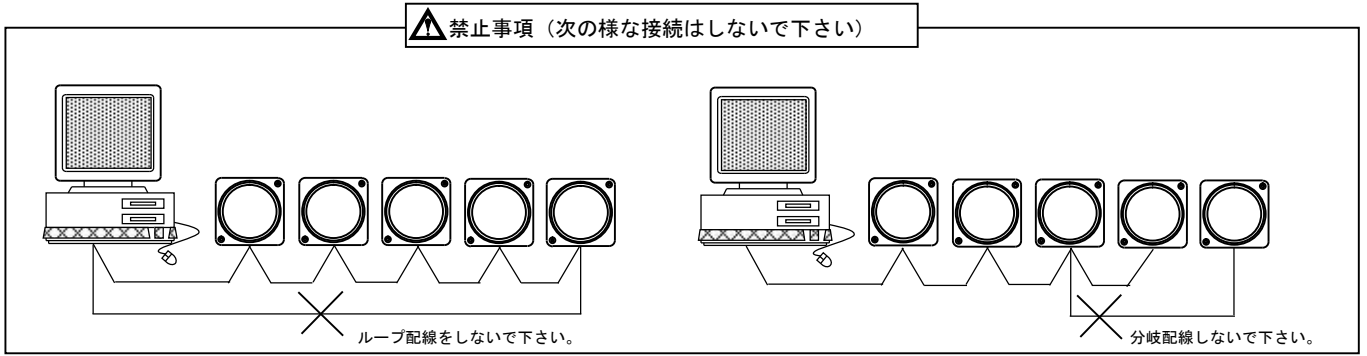
### （6） 警報出力2点の場合



### （7） パルス出力2点の場合

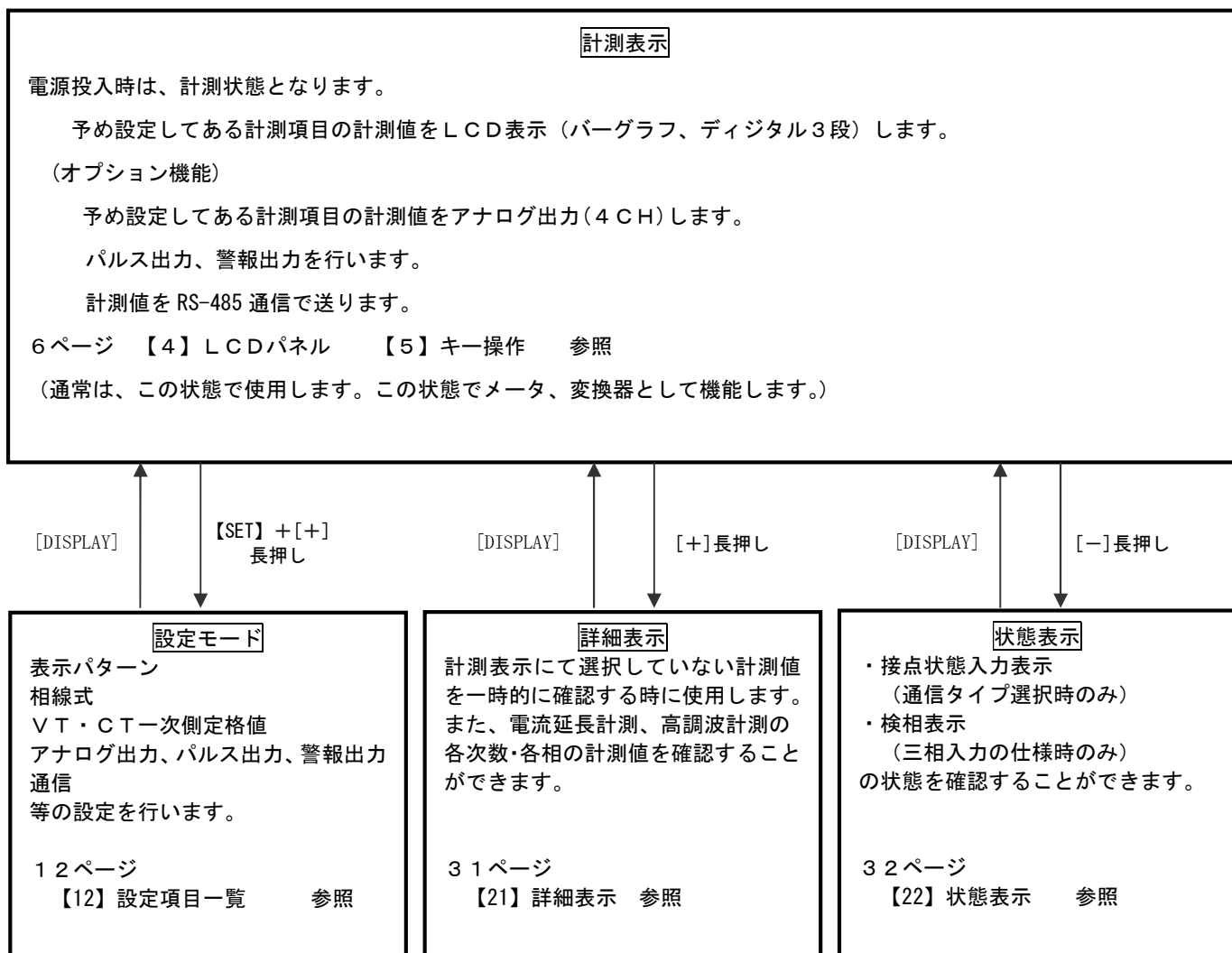


(8) RS-485通信の注意点



- a. 通信の接続 (n) は、最大32台です。
- b. パソコン又は、プログラマブル ロジック コントローラ (PLC) への接続をする場合、1～nのどの場所に接続してもかまいません。
- c. ターミネータは必ず1とn両方に接続する様にして下さい。
- d. パソコンが1かnになる場合は、パソコンにターミネータを入れて下さい。

## 【11】状態について（計測表示、設定、詳細表示、状態表示）



### 計測表示中のキー操作

計測表示状態で、

- ① [DISPLAY] キーを押すと計測表示の電圧、電流表示の相の切り替えに使用します。
- ② [SET] キーを押し続けている間、デジタル表示の一次側定格値を表示します。
- ③ [MAX/MIN] キーを押しますと、最大値、最小値、瞬時値を切り替えて表示します。
- ④ [+] キー長押しで、詳細表示モード（各計測項目の最大、最小値のリセット、バーグラフ表示の相切り替え）に切り替わります。
- ⑤ [-] キー長押しで、三相の検相表示を行います。
- ⑥ [SET] + [+] キーを同時長押しで、設定モードに切り替わります。（表示、相線式、VT・CT一次定格、各出力の設定を行います。）
- ⑦ [SET] + [-] キーを同時長押しで、設定モード（拡張）に切り替わります。（各計測値表示の点滅範囲、バーグラフの片振り・両振りの切り替え、通信の出力範囲、警報のディレイ・ONOFF・手動自動復帰の設定、外部スイッチ設定が可能です。（本説明書では、説明していません。））
- ⑧ [MAX/MIN] + [RESET] キーを同時長押しで、最大値・最小値をゼロリセットします。

## 【12】 設定項目一覧

[SET] + [+]キー長押しで設定モードに切り替わります。

設定モードに切り替わりますとLCD表示の上に番号を表示しています。(設定モード最初はS01 (表示 501))

[+], [-]キーを押すとS02、S03、・・・、S06に変更できます。

次に[SET]キーを押すことにより、設定項目の表示に切り替わります。(例、S01-01 (表示 501 -01))

ここで、[+], [-]キーを押しますとS01-01、・・・、S01-40に変更できます。

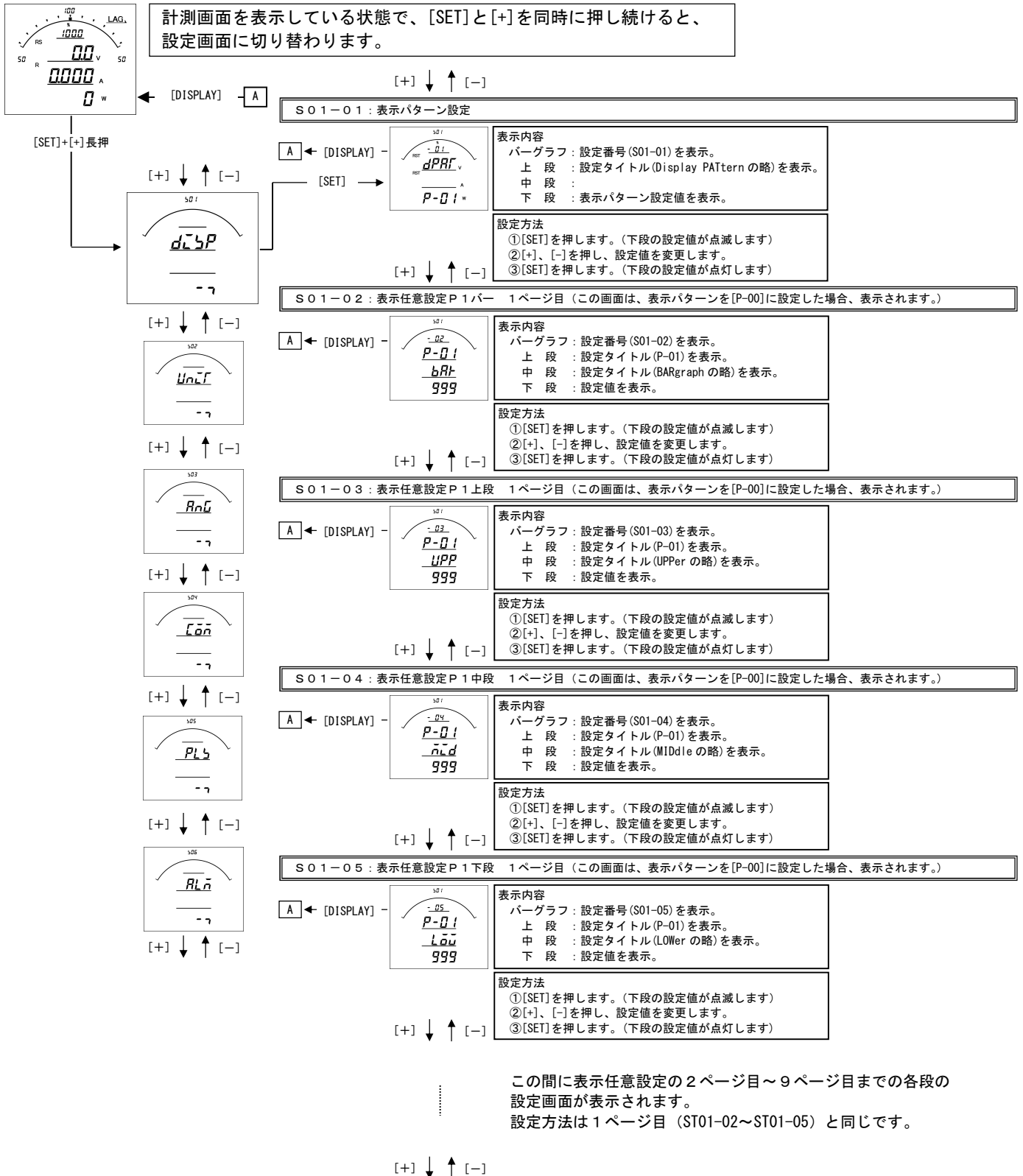
設定番号	設定項目	初期値	記載頁
S01-01	表示パターン	P-01	14P
S01-02	表示パターン任意設定 P 1 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-03	表示パターン任意設定 P 1 上段	999 (END)	14P
S01-04	表示パターン任意設定 P 1 中段	999 (END)	14P
S01-05	表示パターン任意設定 P 1 下段	999 (END)	14P
S01-06	表示パターン任意設定 P 2 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-07	表示パターン任意設定 P 2 上段	999 (END)	14P
S01-08	表示パターン任意設定 P 2 中段	999 (END)	14P
S01-09	表示パターン任意設定 P 2 下段	999 (END)	14P
S01-10	表示パターン任意設定 P 3 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-11	表示パターン任意設定 P 3 上段	999 (END)	14P
S01-12	表示パターン任意設定 P 3 中段	999 (END)	14P
S01-13	表示パターン任意設定 P 3 下段	999 (END)	14P
S01-14	表示パターン任意設定 P 4 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-15	表示パターン任意設定 P 4 上段	999 (END)	14P
S01-16	表示パターン任意設定 P 4 中段	999 (END)	14P
S01-17	表示パターン任意設定 P 4 下段	999 (END)	14P
S01-18	表示パターン任意設定 P 5 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-19	表示パターン任意設定 P 5 上段	999 (END)	14P
S01-20	表示パターン任意設定 P 5 中段	999 (END)	14P
S01-21	表示パターン任意設定 P 5 下段	999 (END)	14P
S01-22	表示パターン任意設定 P 6 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-23	表示パターン任意設定 P 6 上段	999 (END)	14P
S01-24	表示パターン任意設定 P 6 中段	999 (END)	14P
S01-25	表示パターン任意設定 P 6 下段	999 (END)	14P
S01-26	表示パターン任意設定 P 7 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-27	表示パターン任意設定 P 7 上段	999 (END)	14P
S01-28	表示パターン任意設定 P 7 中段	999 (END)	14P
S01-29	表示パターン任意設定 P 7 下段	999 (END)	14P
S01-30	表示パターン任意設定 P 8 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-31	表示パターン任意設定 P 8 上段	999 (END)	14P
S01-32	表示パターン任意設定 P 8 中段	999 (END)	14P
S01-33	表示パターン任意設定 P 8 下段	999 (END)	14P
S01-34	表示パターン任意設定 P 9 バーグラフ	999 (END)	14P
S01-35	表示パターン任意設定 P 9 上段	999 (END)	14P
S01-36	表示パターン任意設定 P 9 中段	999 (END)	14P
S01-37	表示パターン任意設定 P 9 下段	999 (END)	14P
S01-38	バックライト 点灯動作	自動消灯	16P
S01-40	バックライト 輝度調整	2	16P
S02-01	相線式	三相3線	18P
S02-07	電圧入力定格	440V	18P
S02-02	V T一次側定格値	440V	18P
S02-03	C T一次側定格値	5A	18P
S02-04	使用周波数	60Hz	20P
S02-05	デマンド電流時限	10分	20P
S02-06	デマンド電力時限	15分	20P
S03-01	アナログ出力1 項目	力率 (Lead50~100~Lag50)	22P
S03-02	アナログ出力2 項目	RS 線間電圧	22P
S03-03	アナログ出力3 項目	R 相電流	22P
S03-04	アナログ出力4 項目	電力 (+)	22P
S03-05	アナログ出力 電力スパン	4000W	22P
S03-06	アナログ出力 無効電力スパン	4000var	22P
S04-01	Modbus 通信局番	000	26P
S04-02	Modbus 通信速度	9600BPS	26P
S04-03	Modbusパリティ・ストップビット	無・1	26P
S05-01	パルス1 項目	電力量 (+)	28P
S05-02	パルス1 乗率	1kWh/Pulse	28P
S05-03	パルス2 項目	無効電力量 (+・LAG)	28P
S05-04	パルス2 乗率	1kvarh/Pulse	28P
S06-01	警報出力1 項目	無	30P
S06-02	警報出力1 設定値	0	30P
S06-03	警報出力2 項目	無	30P
S06-04	警報出力2 設定値	0	30P

### 【13】 設定についての注意事項

本メータでは、下記設定値を変更すると、他の設定値を強制的に初期化します。  
 下記記載の設定値を変更した場合は、「初期化される設定値」を再設定してください。

影響を与える設定値		初期化される設定値			
設定番号	設定項目	基本操作設定		拡張操作設定	
相線式		S01-01	表示パターン設定値	S11-03	電圧表示点減H(予定指針付)
		S01-02~37	表示パターン任意設定 (P 1~P 9)	S11-04	電圧表示点減L(予定指針付)
		S02-07	電圧入力定格	S11-05	電力表示点減H(予定指針付)
		S02-02	V T一次側定格値	S11-06	電力表示点減L(予定指針付)
		S03-01	アナログ出力 1 項目	S11-07	無効電力表示点減H(予定指針付)
		S03-02	アナログ出力 2 項目	S11-08	無効電力表示点減L(予定指針付)
		S03-03	アナログ出力 3 項目	S11-15	デマンド電力表示点減H(予定指針付)
		S03-04	アナログ出力 4 項目	S11-16	デマンド電力表示点減L(予定指針付)
		S03-05	アナログ出力 電カスパン	S11-23	電圧高潮波実効値表示点減H
		S03-06	アナログ出力 無効電カスパン	S11-24	電圧高潮波実効値表示点減L
		S06-01	警報出力 1 項目	S16-02	バーグラフ線間電圧最大目盛
		S06-02	警報出力 1 設定値	S16-03	バーグラフ相電圧最大目盛
		S06-03	警報出力 2 項目	S16-04	バーグラフ電力最大目盛
		S06-04	警報出力 2 設定値	S16-05	バーグラフ無効電力最大目盛
S02-02	V T一次側定格値	S03-05	アナログ出力 電カスパン	S11-03	電圧表示点減H(予定指針付)
		S03-06	アナログ出力 無効電カスパン	S11-04	電圧表示点減L(予定指針付)
		S06-02	警報出力 1 設定値	S11-05	電力表示点減H(予定指針付)
		S06-04	警報出力 2 設定値	S11-06	電力表示点減L(予定指針付)
				S11-07	無効電力表示点減H(予定指針付)
				S11-08	無効電力表示点減L(予定指針付)
				S11-15	デマンド電力表示点減H(予定指針付)
				S11-16	デマンド電力表示点減L(予定指針付)
				S11-23	電圧高潮波実効値表示点減H
				S11-24	電圧高潮波実効値表示点減L
S02-03	C T一次側定格値	S03-05	アナログ出力 電カスパン	S11-01	電流表示点減H(予定指針付)
		S03-06	アナログ出力 無効電カスパン	S11-02	電流表示点減L(予定指針付)
		S06-02	警報出力 1 設定値	S11-05	電力表示点減H(予定指針付)
		S06-04	警報出力 2 設定値	S11-06	電力表示点減L(予定指針付)
				S11-07	無効電力表示点減H(予定指針付)
				S11-08	無効電力表示点減L(予定指針付)
				S11-13	デマンド電流表示点減H(予定指針付)
				S11-14	デマンド電流表示点減L(予定指針付)
				S11-15	デマンド電力表示点減H(予定指針付)
				S11-16	デマンド電力表示点減L(予定指針付)
				S11-17	延長電流表示点減H(予定指針付)
				S11-18	延長電流表示点減L(予定指針付)
				S11-19	電流高潮波実効値表示点減H
				S11-20	電流高潮波実効値表示点減L
S06-01	警報出力 1 項目	S16-01	バーグラフ電流最大目盛		
S06-03	警報出力 2 項目	S16-04	バーグラフ電力最大目盛		
		S16-05	バーグラフ無効電力最大目盛		
S06-02	警報出力 1 設定値				
S06-04	警報出力 2 設定値				

## 【14】表示関係の設定方法



### S01-01. 表示パターン設定

バーグラフ表示、デジタル表示上・中・下の3段は、基本の15パターンの切り替え設定が可能です。  
 ご指定がない場合は、納入時は、パターン01（バーグラフPF、上段V、中段A、下段W）で出荷します。  
 また、任意表示として9ページ（9表示）の表示が可能です。（表示パターン00設定で任意表示となります。）

【表1】表示パターン番号表

パターンNo	バーグラフ	上段	中段	下段
P-01	PF	V	A	W
P-02	PF	V	A	Wh
P-03	PF	A	W	Wh
P-04	PF	V	W	Wh
P-05	A	V	W	Wh
P-06	DA	MDA	A	V
P-07	DA	MDA	A	Wh
P-08	DA	MDA	V	Wh
P-09	DA	MDA	W	Wh
P-10	A	V	W	var
P-11	PF	Hz	W	Wh
P-12	PF	Hz	var	varh
P-13	A	V	A	
P-14	A (R)	A (R)	A (S)	A (T)
P-15	V (RS)	V (RS)	V (ST)	V (TR)
P-00	任意	任意	任意	任意

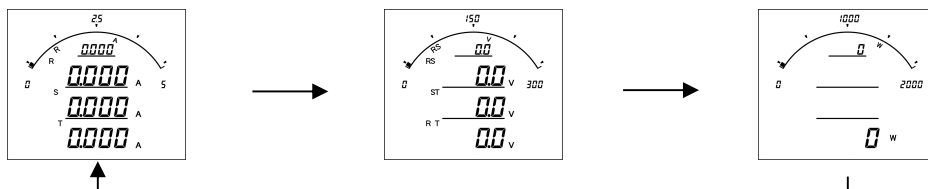
A（電流）は、  
 三相3線の場合はR・S・Tを切替えて表示します。  
 V（電圧）は、  
 三相3線の場合はRS・ST・RTを切替えて表示します。  
 W（電力）は、  
 バーグラフの場合は、+方向  
 デジタル表示の場合は、両方向の表示になります。  
 var（無効電力）は、  
 バーグラフ、デジタル表示ともに両方向の表示になります。  
 Hz（周波数）は、  
 バーグラフ、デジタル表示ともに45～65Hzの表示になります。  
 PF（力率）は、  
 バーグラフ表示は、Lead50～100～Lag50%の表示になります。  
 デジタル表示は、Lead0～100～Lag0%の表示になります。  
 Wh（電力量）は、  
 受電側の表示になります。  
 varh（無効電力量）は、  
 受電・Lag側の表示になります。  
 ※表示パターンでP-01～15を設定した場合の計測画面、及び詳細表示の電力・無効電力・力率・周波数のバーグラフのスケールは、設定で変更可能です。  
 詳しくは拡張操作編をご参照下さい。

### S01-02～37. 表示任意設定について

本メータの表示は、バーグラフ・デジタル上段・中段・下段の組合せを1つのページと考え、  
 [DISPLAY]ボタンで表示を切り替える仕組みになっています。（最大9ページ（パターン）設定可能。）  
 標準の表示パターン（P-01～15）を設定した場合は、電流・電圧の相表示が変わりますが、  
 例えば、表示パターンの設定をP-00にし、表示任意設定の各設定を、

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
バーグラフ	011	021	040	999	999	999	999	999	999
デジタル上段	011	021	000	999	999	999	999	999	999
デジタル中段	012	022	000	999	999	999	999	999	999
デジタル下段	013	023	041	999	999	999	999	999	999

上表のように設定した場合、[DISPLAY]ボタンを押したときの表示切替動作は下図の通りになります。

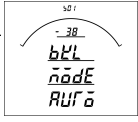


- ※1 [END]は表示テーブル終了コードを意味します。  
このコードがセットされていると、[DISPLAY]ボタンを押したときに1ページ目に戻ります。
- ※2 [SP]は表示なしを意味します。  
このコードがセットされていると、その段は表示しません。
- ※3 一括（コード010, 020, 080, 090, 130, 140, 150, 160）に設定すると、[DISPLAY]ボタンを押したときに相を切替えて表示します。
- ※4 コード一覧表は、【24】設定コード一覧を参照して下さい。

[+] ↓ ↑ [-]

S 0 1 - 3 8 : バックライト動作 (バックライト有の場合表示)

A ← [DISPLAY]



表示内容  
 バーグラフ : 設定番号 (S01-38) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (BackLight の略) を表示。  
 中 段 : 設定タイトル (MODE) を表示。  
 下 段 : 設定値を表示。

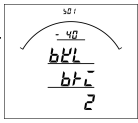
設定値	
表示	設定値
AUTO	自動消灯
ON	点灯
OFF	消灯

設定方法  
 ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。  
 ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [-]

S 0 1 - 4 0 : バックライト輝度 (バックライト有の場合表示)

A ← [DISPLAY]



表示内容  
 バーグラフ : 設定番号 (S01-40) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (BackLight の略) を表示。  
 中 段 : 設定タイトル (BRiGht の略) を表示。  
 下 段 : 設定値を表示。

設定方法  
 ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。  
 ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [-]



### S01-38. バックライト動作設定について

バックライトの点灯方法を変更できます。

設定値	動作
ON	常に点灯しています。
Auto	ボタン操作または外部スイッチ操作でバックライトが点灯し、約5分間操作がなかった場合、自動で消灯します。
OFF	常に消灯しています。

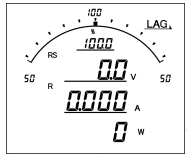
### S01-40. バックライト輝度設定について

バックライトの輝度を5段階、変更できます。

設定値	輝度
5	明るい
4	↑ ↓
3	
2	
1	暗い

\*バックライトを点灯すると、上方向からの視野が若干見にくくなります。

# 【15】計測関係の設定方法



計測画面を表示している状態で、[SET]と[+]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。

[SET]+[+]長押

[+] ↓ ↑ [-]

[DISPLAY] ← A

S02-01: 相線式

[+] ↓ ↑ [-]

[DISPLAY] ← A

[SET] →

表示内容  
 バググラフ：設定番号(S02-01)を表示。  
 上段：設定タイトル(PHASEの略)を表示。  
 中段：  
 下段：設定値を表示。

設定方法  
 ①設定値を変更されない。

設定値  

表示	設定値
3P3W	三相3線

---

S02-07: 電圧入力定格

[+] ↓ ↑ [-]

[DISPLAY] ← A

[SET] →

表示内容  
 バググラフ：設定番号(S02-07)を表示。  
 上段：設定タイトル(VOLT)を表示。  
 中段：設定タイトル(RATEの略)を表示。  
 下段：設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)

設定値  

表示	設定値	
	XM2-110-345	XM2-110-395
110V	110V	110V
220V	220V	220V
440V	440V	440V

---

S02-02: VT一次側定格値

[+] ↓ ↑ [-]

[DISPLAY] ← A

[SET] →

表示内容  
 バググラフ：設定番号(S02-02)を表示。  
 上段：設定タイトル(VT)を表示。  
 中段：設定タイトル(RATEの略)を表示。  
 下段：設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[MAX/MIN]を押し、4桁、3桁を変更します。  
 ④[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)

設定値  

VT一次側定格			
設定値	3桁	4桁	
110V	110V	110.0V	
220V	220V	220.0V	
440V	440V	440.0V	
3300V	3.30kV	3300V	
6600V	6.60kV	6600V	
11kV	11.0kV	11.00kV	
22kV	22.0kV	22.00kV	
33kV	33.0kV	33.00kV	
66kV	66.0kV	66.00kV	
77kV	77.0kV	77.00kV	

---

S02-03: CT一次側定格値

[+] ↓ ↑ [-]

[DISPLAY] ← A

[SET] →

表示内容  
 バググラフ：設定番号(S02-03)を表示。  
 上段：設定タイトル(CT)を表示。  
 中段：設定タイトル(RATEの略)を表示。  
 下段：設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[MAX/MIN]を押し、4桁、3桁を変更します。  
 ④[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)

設定値  

CT一次側定格			
設定値	3桁	4桁	
5A	5.00A	5.000A	
10A	10.0A	10.00A	
15A	15.0A	15.00A	
20A	20.0A	20.00A	
25A	25.0A	25.00A	
30A	30.0A	30.00A	
40A	40.0A	40.00A	
50A	50.0A	50.00A	
60A	60.0A	60.00A	
75A	75.0A	75.00A	
80A	80.0A	80.00A	
100A	100A	100.0A	
120A	120A	120.0A	
150A	150A	150.0A	
200A	200A	200.0A	
250A	250A	250.0A	
300A	300A	300.0A	
400A	400A	400.0A	
500A	500A	500.0A	
600A	600A	600.0A	
750A	750A	750.0A	
800A	800A	800.0A	
1000A	1.00kA	1000A	
1200A	1.20kA	1200A	
1500A	1.50kA	1500A	
2000A	2.00kA	2000A	
2500A	2.50kA	2500A	
3000A	3.00kA	3000A	
4000A	4.00kA	4000A	
4500A	4.50kA	4500A	
5000A	5.00kA	5000A	
6000A	6.00kA	6000A	
7500A	7.50kA	7500A	
8000A	8.00kA	8000A	

#### **S 0 2 - 0 1 . 相線式について**

相線式を変更する事が出来ません。

#### **S 0 2 - 0 7 . 電圧入力定格値について**

計測する電圧の入力定格値を設定して下さい。

- 1 1 0 Vに設定すると、電圧の入力範囲は0～1 5 0 Vになります。
- 2 2 0 Vに設定すると、電圧の入力範囲は0～3 0 0 Vになります。
- 4 4 0 Vに設定すると、電圧の入力範囲は0～5 0 0 Vになります。

#### **S 0 2 - 0 2 . V T一次側定格値について**

計測する電圧の一次側の定格値（V Tの定格）を設定して下さい。

設定を行うと、

- ・計測表示の電圧・電力・電力量をV Tの一次側の値に演算して表示します。
- ・各計測値の最大・最小値はリセットされます。
- ・電力量・無効電力量は、変更前の値に、変更後の値を積算します。
- ・デマンド電力(DW)は0からスタートします。

#### **S 0 2 - 0 3 . C T一次側定格値について**

計測する電流の一次側の定格値（C Tの定格）を設定して下さい。

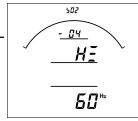
設定を行うと、

- ・計測表示の電流・電力・無効電力・電力量・無効電力量をC Tの一次側の値に演算して表示します。
- ・各計測値の最大・最小値はリセットされます。
- ・電力量、無効電力量は、変更前の値に、変更後の値を積算します。
- ・デマンド電流(DA)・デマンド電力(DW)は0からスタートします。

[+] ↓ ↑ [-]

S 0 2 - 0 4 : 使用周波数

A ← [DISPLAY]



表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S02-04) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (Hz) を表示。  
 中 段 :  
 下 段 : 設定値を表示。

設定値

表示	設定値
60	60Hz
50	50Hz

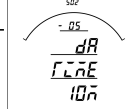
設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [-]

S 0 2 - 0 5 : デマンド電流時限

A ← [DISPLAY]



表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S02-05) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (Demand Ampere の略) を表示。  
 中 段 : 設定タイトル (TIME) を表示。  
 下 段 : 設定値を表示。

設定値

表示	時限
0S	瞬時
10S	1 0 秒
20S	2 0 秒
30S	3 0 秒
40S	4 0 秒
50S	5 0 秒
1M	1 分
2M	2 分
3M	3 分
4M	4 分
5M	5 分
6M	6 分
7M	7 分
8M	8 分
9M	9 分
10M	1 0 分
15M	1 5 分
20M	2 0 分
25M	2 5 分
30M	3 0 分

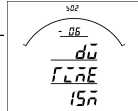
設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [-]

S 0 2 - 0 6 : デマンド電力時限

A ← [DISPLAY]



表示内容

バーグラフ : 設定番号 (S02-06) を表示。  
 上 段 : 設定タイトル (Demand Watt の略) を表示。  
 中 段 : 設定タイトル (TIME) を表示。  
 下 段 : 設定値を表示。

設定方法

- ① [SET] を押します。(下段の設定値が点滅します)
- ② [+], [-] を押し、設定値を変更します。
- ③ [SET] を押します。(下段の設定値が点灯します)

[+] ↓ ↑ [-]

**S02-04. 使用周波数について**

使用する周波数を設定して下さい。

通常は、計測から測定周波数を計測しますが、電圧入力遮断、高調波等により、測定周波数が異常（45Hz～65Hzの範囲を外れた場合）になった場合、設定された周波数値にて、サンプリングを行います。

**S02-05. デマンド電流時限について**

デマンド電流 (DA) の時限を設定して下さい。

設定を行うとデマンド電流 (DA) は0からスタートします。

**S02-06. デマンド電力時限について**

デマンド電力 (DW) の時限を設定して下さい。

設定を行うとデマンド電力 (DW) は0からスタートします。

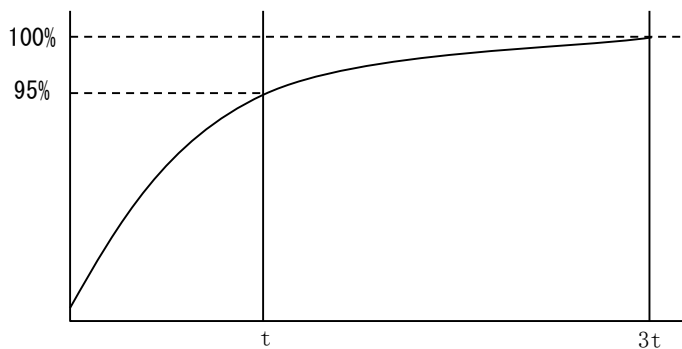
**※デマンド電流・デマンド電力の演算方法と時限について**

デマンド電流・デマンド電力の計算は、熱動形演算を行っています。

時限 (t) は、一定入力を連続通電した場合に、指示値が入力の95%を指示するまでに要する時間をいいます。

指示値は入力値を指示するには時限 (t) の約3倍の時間を要します。

指示値は時限 (t) 間のほぼ平均値を指示します。



## [16] アナログ出力関係の設定方法（オプションでアナログ出力付を選択した場合に表示します）

計測画面を表示している状態で、[SET]と[+]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。

**S 03-01 : アナログ出力1 項目**

表示内容  
 バググラフ : 設定番号(S03-01)を表示。  
 上段 : 設定タイトル(AnaIoG1)を表示。  
 中段 : 設定タイトル(ITEM)を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S 03-02 : アナログ出力2 項目**

表示内容  
 バググラフ : 設定番号(S03-02)を表示。  
 上段 : 設定タイトル(AnaIoG2)を表示。  
 中段 : 設定タイトル(ITEM)を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S 03-03 : アナログ出力3 項目**

表示内容  
 バググラフ : 設定番号(S03-03)を表示。  
 上段 : 設定タイトル(AnaIoG3)を表示。  
 中段 : 設定タイトル(ITEM)を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S 03-04 : アナログ出力4 項目**

表示内容  
 バググラフ : 設定番号(S03-04)を表示。  
 上段 : 設定タイトル(AnaIoG4)を表示。  
 中段 : 設定タイトル(ITEM)を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S 03-05 : アナログ出力 電力スパン（一次側の値で設定。定格の50%~125%の範囲で設定可能）**

表示内容  
 バググラフ : 設定番号(S03-05)を表示。  
 上段 : 設定タイトル(Wattの略)を表示。  
 中段 : 設定タイトル(SPAN)を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S 03-06 : アナログ出力 無効電力スパン（一次側の値で設定。定格の50%~125%の範囲で設定可能）**

表示内容  
 バググラフ : 設定番号(S03-06)を表示。  
 上段 : 設定タイトル(var)を表示。  
 中段 : 設定タイトル(SPAN)を表示。  
 下段 : 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

**S03-01~04. アナログ出力1~4 項目について**

- ・オプションでアナログ出力付を選択した場合、各出力の対象となる計測項目を設定します。
- ・設定値で010(A-MAX)を選択した場合、電流3相(R・S・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で020(V-MAX)を選択した場合、線間電圧3相(RS・ST・TR)の最大値を出力します。
- ・設定値で080(DA-MAX)を選択した場合、デマンド電流3相(R・S・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で090(MDA-MAX)を選択した場合、最大デマンド電流3相(R・S・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で130(HA-A-MAX)を選択した場合、高調波電流総合実効値2相(R・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で140(HA-%-MAX)を選択した場合、高調波電流総合歪率2相(R・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で150(HV-V-MAX)を選択した場合、高調波電圧総合実効値2相(RS・ST)の最大値を出力します。
- ・設定値で160(HV-%-MAX)を選択した場合、高調波電圧総合歪率2相(RS・ST)の最大値を出力します。
- ・出力特性については、【27】資料をご参照ください。
- ・コード一覧表は、【24】設定コード一覧をご参照ください。

**S03-05. アナログ出力 電力スパンについて**

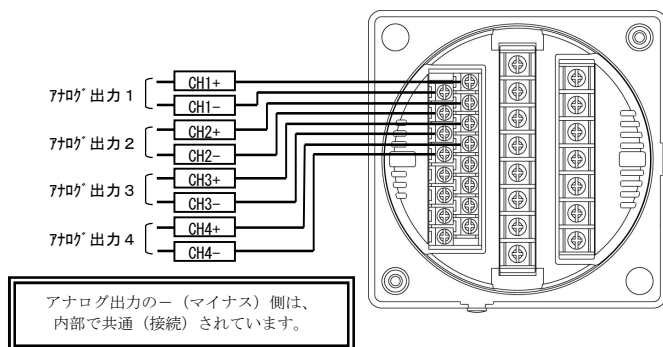
- ・電力・デマンド電力のアナログ出力の範囲を変更する場合に設定して下さい。
- ・電力の定格が4000W(CT・VT比変更した場合の電力の定格は巻末に記載しています。)で、設定を2000Wに変更した場合、出力項目040(W片触れ)の場合、0~2000Wで4~20mAの出力となります。  
出力項目041(W両触れ)の場合、-2000~0~2000Wで4~12~20mAの出力となります。

**S03-06. アナログ出力 無効電力スパンについて**

- ・無効電力のアナログ出力の範囲を変更する場合に設定して下さい。
- ・無効電力の定格が4000var(CT・VT比変更した場合の電力の定格は巻末に記載しています。)で、設定を2000varに変更した場合、  
出力項目050(var片触れ)の場合、0~Lag2000varで4~20mAの出力となります。  
出力項目051(var両触れ)の場合、Lead2000~0~Lag2000varで4~12~20mAの出力となります。

**アナログ出力の結線と仕様について**

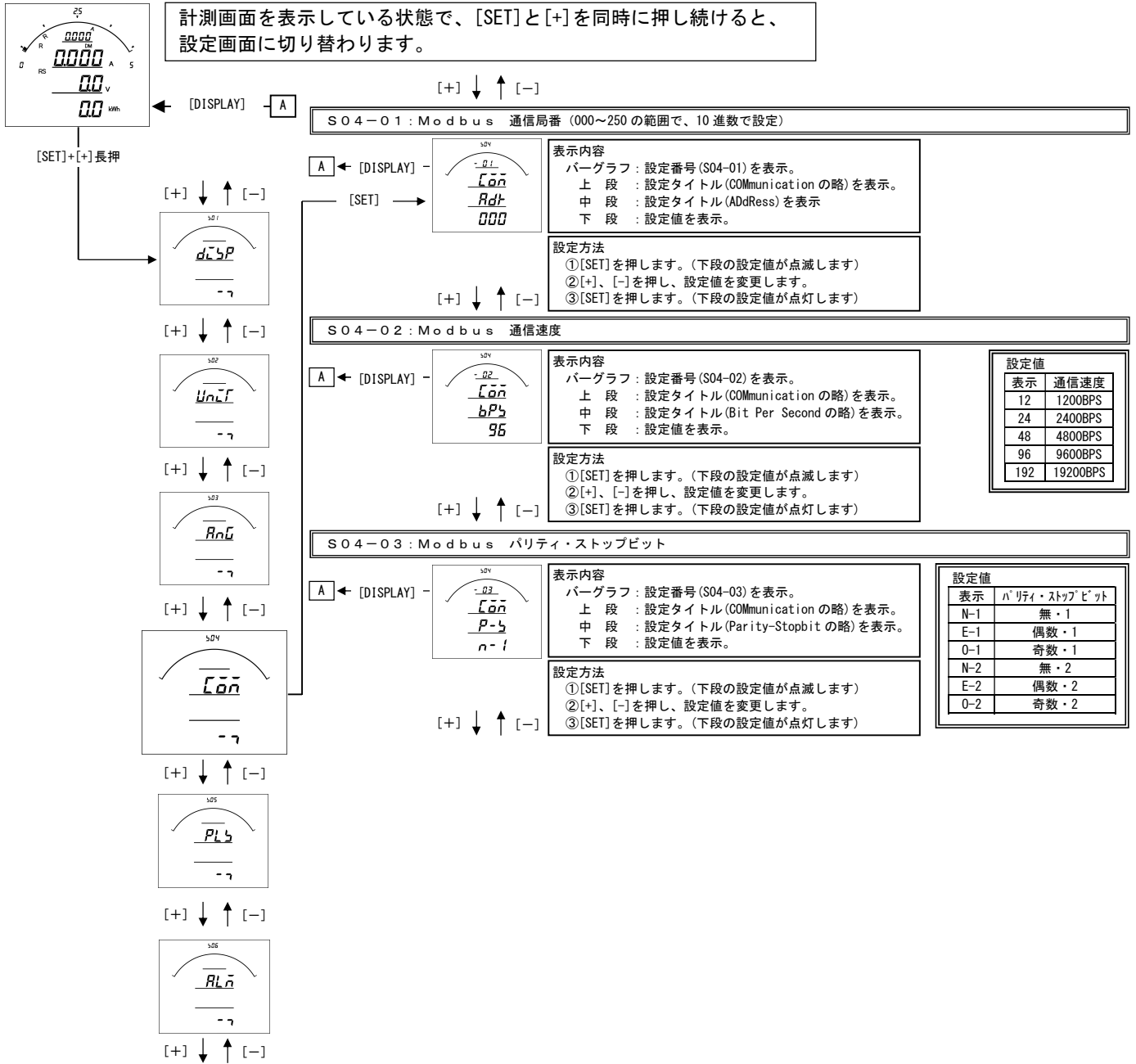
- ・結線



- ・仕様

アナログ出力 (DC4~20mA)	出力電流 最大負荷抵抗 固有誤差	DC4~20mA 600Ω 表示固有誤差に同じ
----------------------	------------------------	-------------------------------

【17】 通信出力関係の設定方法（オプションでModbus通信出力付を選択した場合に表示します）





#### S04-01. Modbus 通信局番設定について

本メータの通信は、親局（パソコン等）からの要求に対し返信するポーリング方式で1つの親局に対し複数のメータが接続される為、メータ毎に異なるアドレスの設定が必要となります。

アドレスに0を設定すると、通信除外（親局からの要求に無応答）となります。

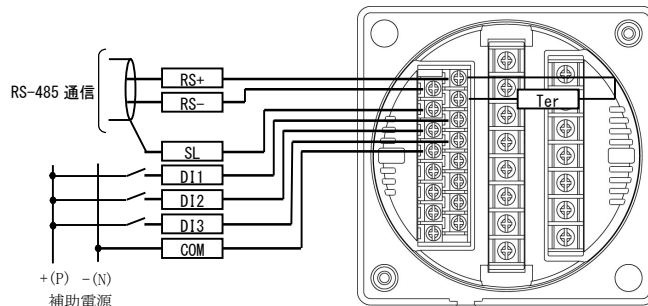
#### S04-02. Modbus 通信速度設定について

親局との通信を行う時の通信速度を親局との仕様にあわせて設定して下さい。

#### S04-03: Modbus パリティ・ストップビット

親局との通信を行う時のパリティ・ストップビットを親局との仕様にあわせて設定して下さい。

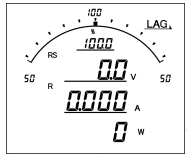
#### Modbus通信の結線について



**RS+, Ter**をショートすることにより内部でターミネータ（100Ω）が入ります。

- ・ 通信の接続（n）は、最大32台です。（リピーター等を使用した場合の接続可能数は最大250台になります。）
- ・ パソコン又は、プログラマブル ロジック コントローラ（PLC）への接続をする場合、1～nのどの場所に接続してもかまいません。
- ・ ターミネータは必ず1とn両方に接続する様にして下さい。
- ・ パソコンが1かnになる場合は、パソコンにターミネータを入れて下さい。

[18] パルス出力関係の設定方法（オプションでパルス出力付を選択した場合に表示します）



計測画面を表示している状態で、[SET]と[+]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。

[SET]+[+]長押

[+] ↓ ↑ [-]

[A] ← [DISPLAY] -

S05-01: パルス出力1 項目

[A] ← [DISPLAY] -

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S05-01)を表示。  
 上段: 設定タイトル(PuLSe1の略)を表示。  
 中段: 設定タイトル(ITEM)を表示。  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値	項目
000	無
171	+Wh
172	-Wh
181	+varh LAG
182	+varh LEAD
183	-varh LAG
184	-varh LEAD

[+] ↓ ↑ [-]

S05-02: パルス出力1 乗率設定

[A] ← [DISPLAY] -

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S05-02)を表示。  
 上段: 設定タイトル(PuLSe1の略)を表示。  
 中段: 設定タイトル(RATEの略)を表示。  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

表示	乗率
0.01k	0.01kWh (kvarh)/Pulse
0.1k	0.1kWh (kvarh)/Pulse
1k	1kWh (kvarh)/Pulse
10k	10kWh (kvarh)/Pulse
100k	100kWh (kvarh)/Pulse
1M	1MWh (Mvarh)/Pulse
10M	10MWh (Mvarh)/Pulse

[+] ↓ ↑ [-]

S05-03: パルス出力2 項目

[A] ← [DISPLAY] -

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S05-03)を表示。  
 上段: 設定タイトル(PuLSe2の略)を表示。  
 中段: 設定タイトル(ITEM)を表示。  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

設定値	項目
000	無
171	+Wh
172	-Wh
181	+varh LAG
182	+varh LEAD
183	-varh LAG
184	-varh LEAD

[+] ↓ ↑ [-]

S05-04: パルス出力2 乗率設定

[A] ← [DISPLAY] -

表示内容  
 バーグラフ: 設定番号(S05-04)を表示。  
 上段: 設定タイトル(PuLSe2の略)を表示。  
 中段: 設定タイトル(RATEの略)を表示。  
 下段: 設定値を表示。

設定方法  
 ①[SET]を押します。(下段の設定値が点滅します)  
 ②[+]、[-]を押し、設定値を変更します。  
 ③[SET]を押します。(下段の設定値が点灯します)

表示	乗率
0.01k	0.01kWh (kvarh)/Pulse
0.1k	0.1kWh (kvarh)/Pulse
1k	1kWh (kvarh)/Pulse
10k	10kWh (kvarh)/Pulse
100k	100kWh (kvarh)/Pulse
1M	1MWh (Mvarh)/Pulse
10M	10MWh (Mvarh)/Pulse

**注意**

パルス出力定数の設定は、12000 パルス/1時間以下になるように設定してください(この値を超えて設定した場合、誤差になる恐れがあります)。

**S05-01、03. パルス出力1・2 項目設定について**

- ・オプションでパルス出力付を選択した場合、各出力の対象となる計測項目を設定します。
- ・パルス出力×2の場合、パルス出力1・2に設定ができます。
- ・パルス出力+警報出力の場合、パルス出力1に設定ができます。
- ・コード一覧表は、【24】設定コード一覧をご参照ください。

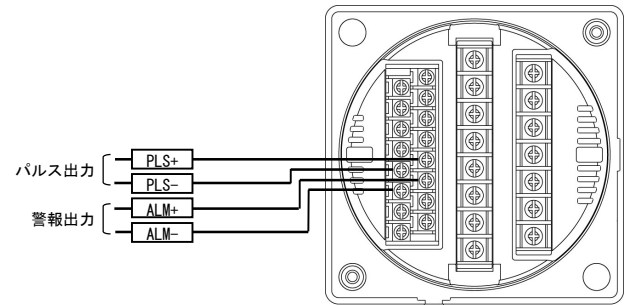
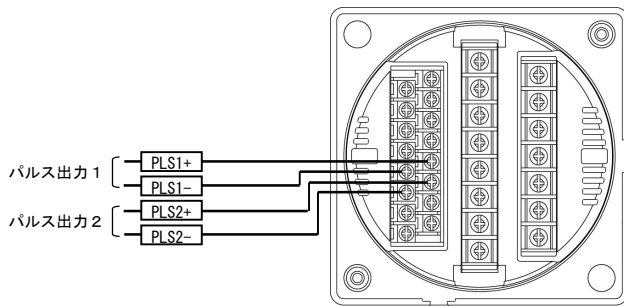
**S05-02、04. パルス出力1・2 乗率設定について**

- ・オプションでパルス出力付を選択した場合、各出力のパルスの乗率を設定して下さい。
- ・パルス出力×2の場合、パルス出力1・2に設定ができます。
- ・パルス出力+警報出力の場合、パルス出力1に設定ができます。

**パルス出力の結線と仕様について**

・結線1 (パルス出力×2の場合)

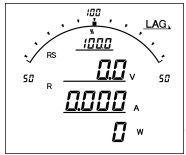
・結線2 (パルス出力+警報出力の場合)



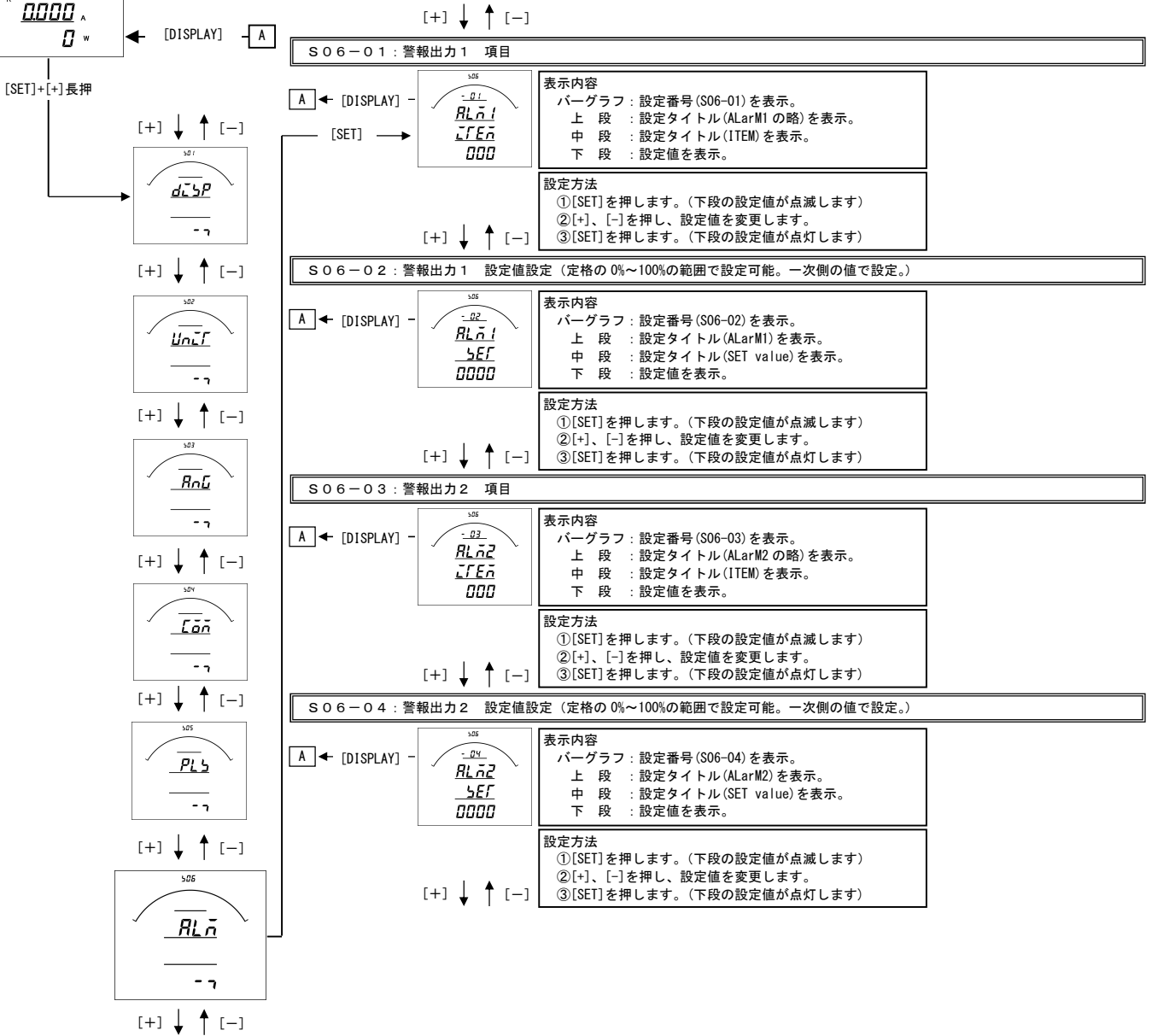
・仕様

パルス出力	容量	DC110V (抵抗負荷)
	パルス幅	100~150ms ON 抵抗 MAX50Ω

【19】 警報出力関係の設定方法（オプションで警報出力付を選択した場合に表示します）



計測画面を表示している状態で、[SET]と[+]を同時に押し続けると、設定画面に切り替わります。



**S06-01, 03. 警報出力1、2 項目設定について**

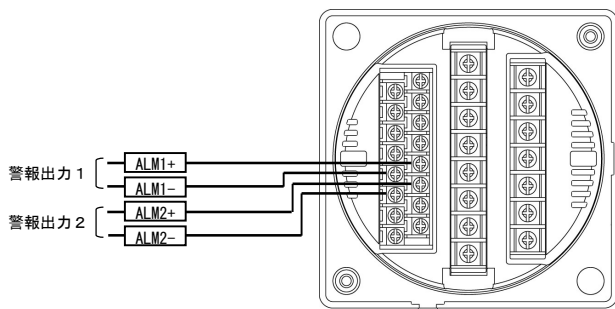
- ・オプションで警報出力付を選択した場合、各出力の対象となる計測項目を設定します。
- ・設定値で010(A-MAX)を選択した場合、電流3相(R・S・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で080(DA-MAX)を選択した場合、デマンド電流3相(R・S・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で130(HA-A-MAX)を選択した場合、高調波電流総合実効値2相(R・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で140(HA-%-MAX)を選択した場合、高調波電流総合歪率2相(R・T)の最大値を出力します。
- ・設定値で150(HV-V-MAX)を選択した場合、高調波電圧総合実効値2相(RS・ST)の最大値を出力します。
- ・設定値で160(HV-%-MAX)を選択した場合、高調波電圧総合実効値2相(RS・ST)の最大値を出力します。
- ・警報出力×2の場合、警報出力1・2に設定ができます。
- ・パルス出力+警報出力の場合、警報出力2に設定ができます。
- ・コード一覧表は、【24】設定コード一覧をご参照ください。

**S06-02, 04. 警報出力1、2 設定値設定について**

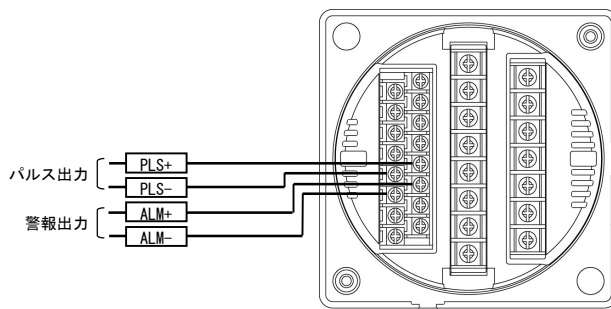
- ・警報出力する設定値を設定します。
- ・警報出力は 計測値 ≥ 設定値 で出力されます。
- ・警報出力×2の場合、警報出力1・2に設定ができます。
- ・パルス出力+警報出力の場合、警報出力2に設定ができます。

**警報出力の結線と仕様について**

・結線1 (警報出力×2の場合)



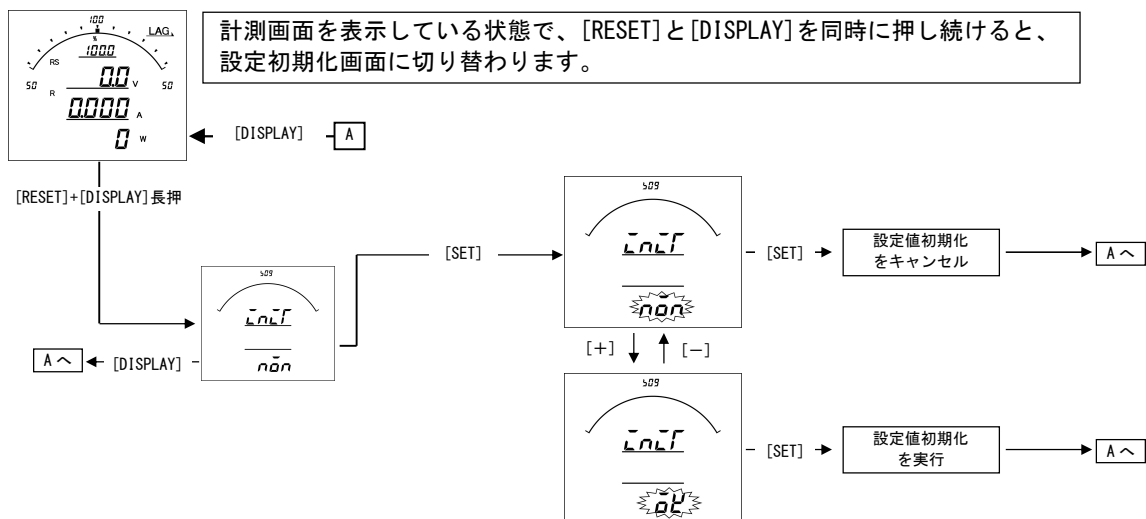
・結線2 (パルス出力+警報出力の場合)



・仕様

警報出力	接点電圧の最大値 : AC250V (DC220V)
	接点の最大電流値 : AC3A (DC0.3A)
	接触抵抗 : 50mΩ 以下

## 【20】 設定初期化

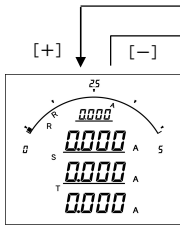
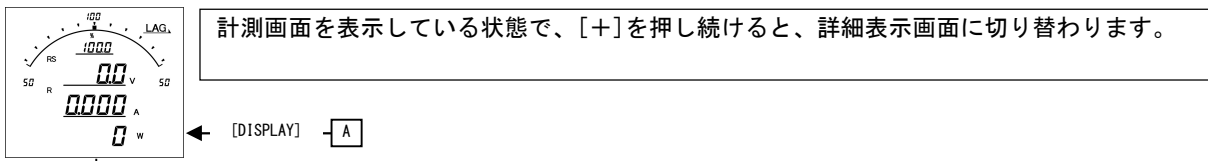


### 設定値の初期化について

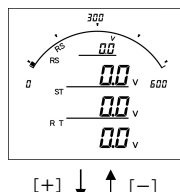
- ・ 設定値の初期化を行うと、内部の設定値が12ページ記載の初期値に戻ります。
- ・ 設定値を初期化すると、各計測値の最大・最小値もリセットされます。
- ・ 電力量・無効電力量については、初期化（0クリア）はされません。
- ・ 各設定値が初期化されますので、現在の設定値を確認、控えた上で初期化を行ってください。

## [21] 詳細表示について

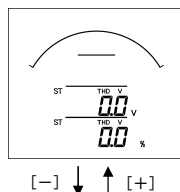
### 三相3線の場合



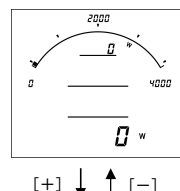
電流	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	パ-ゲラ相表示切替
DISPLAY 長押	計測画面へ



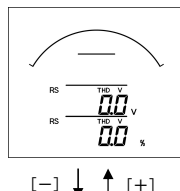
電圧	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	パ-ゲラ相表示切替
DISPLAY 長押	計測画面へ



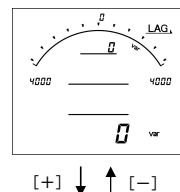
電圧高調波ST間	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	次数切替
DISPLAY 長押	計測画面へ



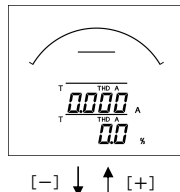
電力	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	-
DISPLAY 長押	計測画面へ



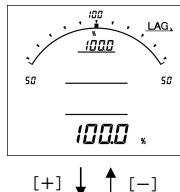
電圧高調波RS間	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	次数切替
DISPLAY 長押	計測画面へ



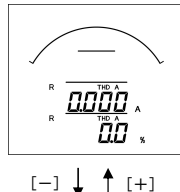
無効電力	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	-
DISPLAY 長押	計測画面へ



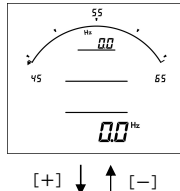
電流高調波T相	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	次数切替
DISPLAY 長押	計測画面へ



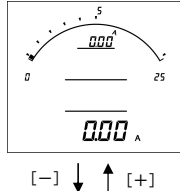
力率	
ボタン	動作
SET	空白
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	-
DISPLAY 長押	計測画面へ



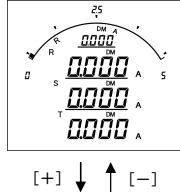
電流高調波R相	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	次数切替
DISPLAY 長押	計測画面へ



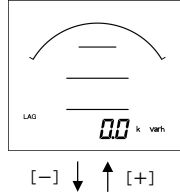
周波数	
ボタン	動作
SET	空白
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	-
DISPLAY 長押	計測画面へ



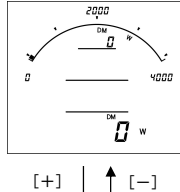
延長電流	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	-
DISPLAY 長押	計測画面へ



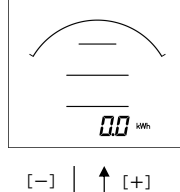
デマンド電流	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	パ-ゲラ相表示切替
DISPLAY 長押	計測画面へ



無効電力量	
ボタン	動作
SET	下位桁表示
+,-	画面切替
RESET 長押	-
MAX/MIN	-
DISPLAY	積算方向切替
DISPLAY 長押	計測画面へ

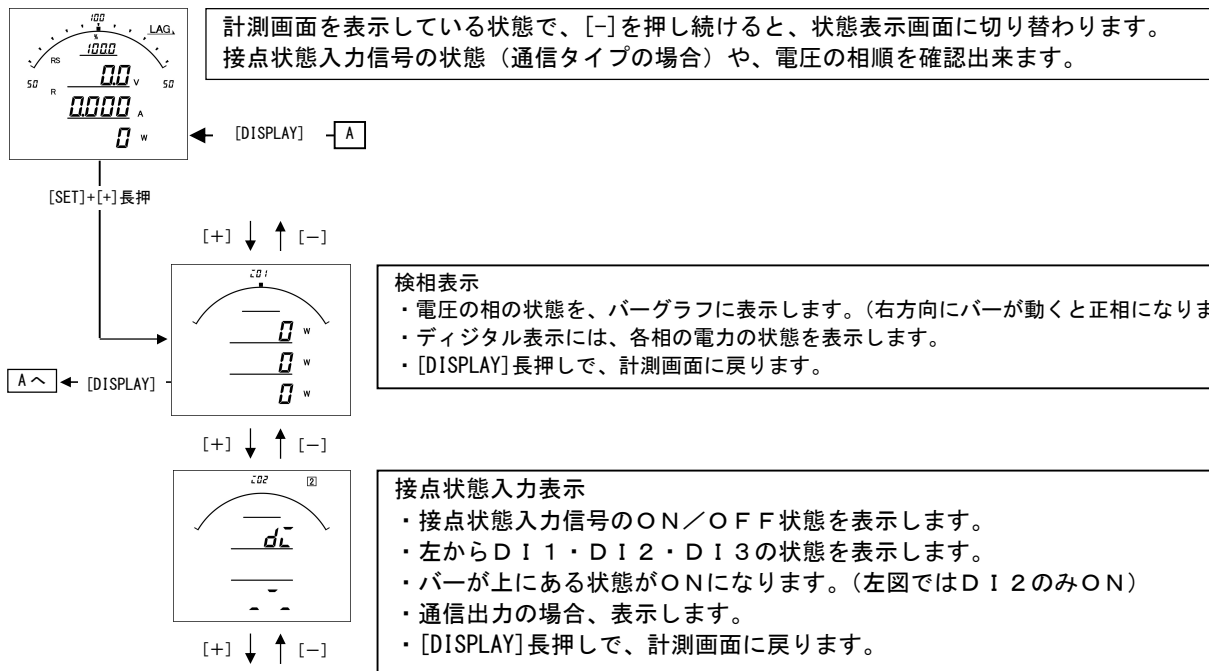


デマンド電力	
ボタン	動作
SET	一次側定格値表示
+,-	画面切替
RESET 長押	最大値・最小値リセット
MAX/MIN	最大値・最小値表示切替
DISPLAY	-
DISPLAY 長押	計測画面へ



電力量	
ボタン	動作
SET	下位桁表示
+,-	画面切替
RESET 長押	-
MAX/MIN	-
DISPLAY	積算方向切替
DISPLAY 長押	計測画面へ

## 【22】 状態表示



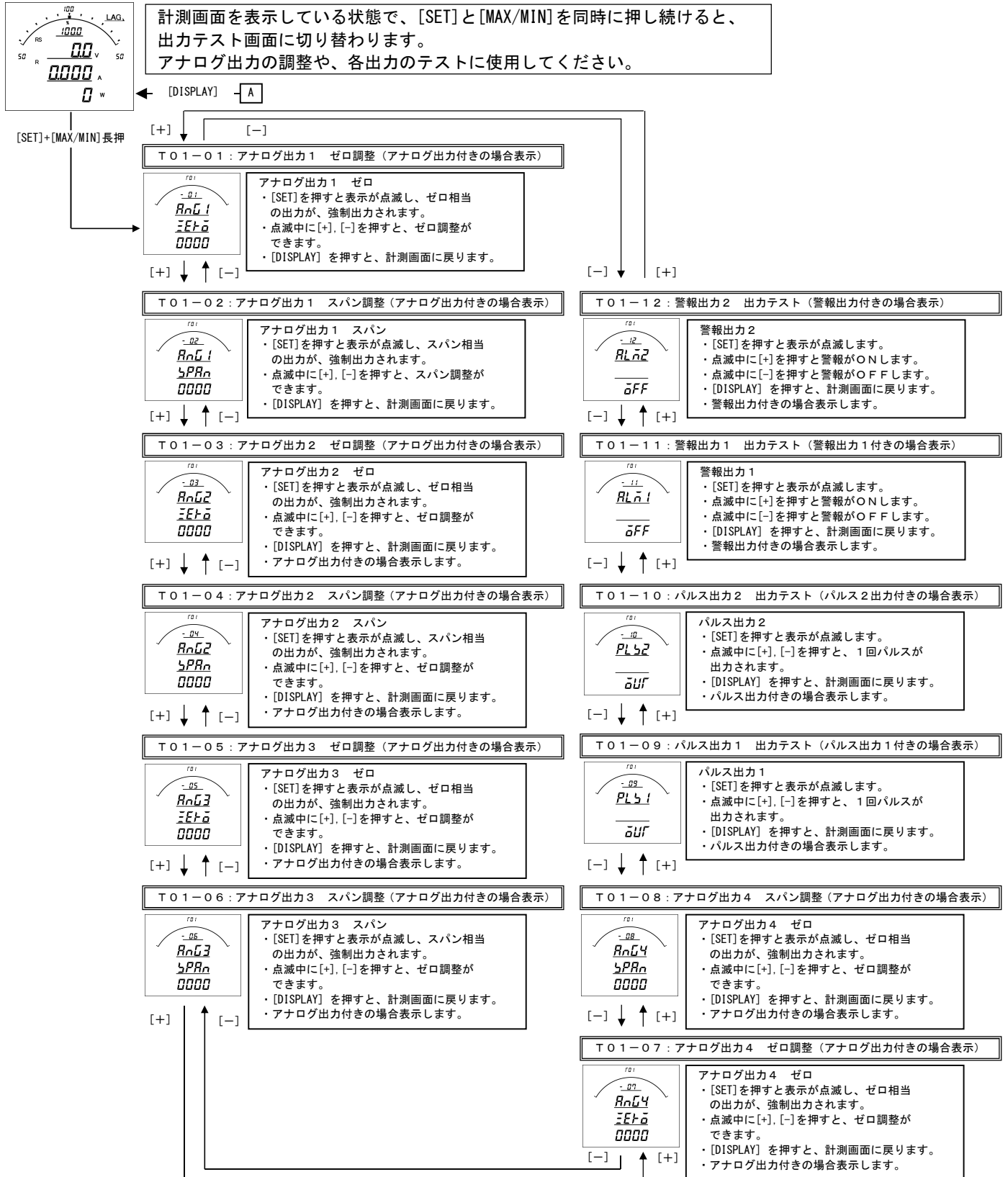
### 状態表示について

#### 検相表示について

計測が3相の場合、電圧の相順及び、各CTの電力の計測値を確認できます。  
正相入力の場合、右方向へバーが移動します。



## [23] 出力テスト



- ・機能が無い項目については、表示・テストできません。
- ・アナログ出力のゼロ・スパンの設定を変更された場合は、弊社出荷時の精度保証はできません。その場合の精度については御社にてご確認をお願いします。
- ・各テストは、強制的に出力しますので、接続先を確認し、安全を確認の上でご操作をお願いします。

## 【24】 設定コード一覧

### 三相3線の場合

番号	項目	バーグラフ表示	デジタル表示上段	デジタル表示中段	デジタル表示下段	アナログ出力	パルス出力	警報出力	通信 (RS-485)
000	無	○	○	○	○	○	○	○	
010	電流	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	
011	R相電流	○	○	○	○	○		○	○
012	S相電流	○	○	○	○	○		○	○
013	T相電流	○	○	○	○	○		○	○
020	線間電圧	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	
021	R-S線間電圧	○	○	○	○	○		○	○
022	S-T線間電圧	○	○	○	○	○		○	○
023	T-R線間電圧	○	○	○	○	○		○	○
040	電力(+)	○				○			
041	電力(+/-)	○	○	○	○	○		○	○
042	電力(-)					○			
050	無効電力(Lag)	○				○			
051	無効電力(Lead/Lag)	○	○	○	○	○		○	○
052	無効電力(潮流補正)					○			
060	力率(Lead50%~100~Lag50%)	○				○			○
061	力率(Lead0%~100~Lag0%)	○	○	○	○	○		○	○
062	力率(潮流補正)					○			
063	力率(Lead0.5~1~Lag0.5)	○				○			
064	力率(Lead0~1~Lag0)	○	○	○	○	○			
070	周波数(45~65Hz)	○	○	○	○	○		○	○
071	周波数(45~55Hz)	○				○			○
072	周波数(55~65Hz)	○				○			○
080	デマンド電流	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	○ (最大相)
081	R相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○
082	S相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○
083	T相デマンド電流	○	○	○	○	○		○	○
090	最大デマンド電流		○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)			○ (最大相)
091	R相最大デマンド電流		○	○	○	○			○
092	S相最大デマンド電流		○	○	○	○			○
093	T相最大デマンド電流		○	○	○	○			○
100	デマンド電力	○	○	○	○	○		○	○
110	最大デマンド電力		○	○	○	○			○
120	延長電流	○	○	○	○	○		○	○
130	電流高調波総合実効値		○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	
131	R相電流高調波総合実効値		○	○	○	○		○	○
133	T相電流高調波総合実効値		○	○	○	○		○	○
140	電流高調波総合歪率		○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	
141	R相電流高調波総合歪率		○	○	○	○		○	○
143	T相電流高調波総合歪率		○	○	○	○		○	○
150	線間電圧高調波総合実効値		○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	
151	R-S線間電圧高調波総合実効値		○	○	○	○		○	○
152	S-T線間電圧高調波総合実効値		○	○	○	○		○	○
160	線間電圧高調波総合歪率		○ (一括)	○ (一括)	○ (一括)	○ (最大相)		○ (最大相)	
161	R-S線間電圧高調波総合歪率		○	○	○	○		○	○
162	S-T線間電圧高調波総合歪率		○	○	○	○		○	○
171	電力量 受電				○		○		○
172	電力量 売電				○		○		○
181	無効電力量 受電 LAG				○		○		○
182	無効電力量 受電 LEAD				○		○		○
183	無効電力量 売電 LAG				○		○		○
184	無効電力量 売電 LEAD				○		○		○
999	終了コード (ENDコード)	○	○	○	○				

## 【25】アナログ出力について

### 三相3線の場合

項目		三相3線		
		110V/5A	220V/5A	440V/5A
010	電流	0~5A	0~5A	0~5A
011	R相電流	0~5A	0~5A	0~5A
012	S相電流	0~5A	0~5A	0~5A
013	T相電流	0~5A	0~5A	0~5A
020	線間電圧	0~150V	0~300V	0~600V
021	R-S線間電圧	0~150V	0~300V	0~600V
022	S-T線間電圧	0~150V	0~300V	0~600V
023	T-R線間電圧	0~150V	0~300V	0~600V
040	電力(+)	0~1000W	0~2000W	0~4000W
041	電力(+/-)	-1000~0~1000W	-2000~0~2000W	-4000~0~4000W
042	電力(-)	0~1000W	0~2000W	0~4000W
050	無効電力(Lag)	0~Lag1000var	0~Lag2000var	0~Lag4000var
051	無効電力(Lead/Lag)	Lead1000~0~Lag1000var	Lead2000~0~Lag2000var	Lead4000~0~Lag4000var
052	無効電力(潮流補正)	潮流補正	潮流補正	潮流補正
060	力率	Lead50~100~Lag50%	Lead50~100~Lag50%	Lead50~100~Lag50%
061	力率	Lead0~100~Lag0%	Lead0~100~Lag0%	Lead0~100~Lag0%
062	力率	潮流補正	潮流補正	潮流補正
063	力率	Lead0.5~1~Lag0.5	Lead0.5~1~Lag0.5	Lead0.5~1~Lag0.5
064	力率	Lead0~1~Lag0	Lead0~1~Lag0	Lead0~1~Lag0
070	周波数	45~65Hz	45~65Hz	45~65Hz
071	周波数	45~55Hz	45~55Hz	45~55Hz
072	周波数	55~65Hz	55~65Hz	55~65Hz
080	デマンド電流	0~5A	0~5A	0~5A
081	R相デマンド電流	0~5A	0~5A	0~5A
082	S相デマンド電流	0~5A	0~5A	0~5A
083	T相デマンド電流	0~5A	0~5A	0~5A
090	最大デマンド電流	0~5A	0~5A	0~5A
091	R相最大デマンド電流	0~5A	0~5A	0~5A
092	S相最大デマンド電流	0~5A	0~5A	0~5A
093	T相最大デマンド電流	0~5A	0~5A	0~5A
100	デマンド電力	0~1000W	0~2000W	0~4000W
110	最大デマンド電力	0~1000W	0~2000W	0~4000W
120	延長電流	0~25A	0~25A	0~25A
130	電流高調波総合実効値	0~5A	0~5A	0~5A
131	R相電流高調波総合実効値	0~5A	0~5A	0~5A
133	T相電流高調波総合実効値	0~5A	0~5A	0~5A
140	電流高調波総合歪率	0~100%	0~100%	0~100%
141	R相電流高調波総合歪率	0~100%	0~100%	0~100%
143	T相電流高調波総合歪率	0~100%	0~100%	0~100%
150	線間電圧高調波総合実効値	0~150V	0~300V	0~600V
151	R-S線間電圧高調波総合実効値	0~150V	0~300V	0~600V
152	S-T線間電圧高調波総合実効値	0~150V	0~300V	0~600V
160	線間電圧高調波総合歪率	0~100%	0~100%	0~100%
161	R-S線間電圧高調波総合歪率	0~100%	0~100%	0~100%
162	S-T線間電圧高調波総合歪率	0~100%	0~100%	0~100%

【26】 通信出力について（オプションでMODBUS通信出力付を選択した場合）

三相3線の場合

レジスタ	内容	単位	スケール	範囲	型
34001	電流スケール	—	—	-3: ×0.001 -2: ×0.01 -1: ×0.1 0: ×1 1: ×10 2: ×100 3: ×1000	Integer
34002	電圧スケール	—	—	-3: ×0.001 -2: ×0.01 -1: ×0.1 0: ×1 1: ×10 2: ×100 3: ×1000	Integer
34003	電力スケール	—	—	-3: ×0.001 -2: ×0.01 -1: ×0.1 0: ×1 1: ×10 2: ×100 3: ×1000	Integer
34004	電力量スケール	—	—	-3: ×0.001 -2: ×0.01 -1: ×0.1 0: ×1 1: ×10 2: ×100 3: ×1000	Integer
34005	R相電流	A	レジスタ4001参照	0~32767	Integer
34006	S相電流	A	レジスタ4001参照	0~32767	Integer
34007	T相電流	A	レジスタ4001参照	0~32767	Integer
34008	予備	—	—	—	Integer
34009	RS線間電圧	V	レジスタ4002参照	0~32767	Integer
34010	ST線間電圧	V	レジスタ4002参照	0~32767	Integer
34011	TR線間電圧	V	レジスタ4002参照	0~32767	Integer
34012	予備	—	—	—	Integer
34013	予備	—	—	—	Integer
34014	予備	—	—	—	Integer
34015	電力	kW	レジスタ4003参照	-32768~32767	Integer
34016	無効電力	kvar	レジスタ4003参照	-32768~32767	Integer
34017	力率	%	×0.1	-32768~32767	Integer
34018	周波数	Hz	×0.1	0~32767	Integer
34019	R相デマンド電流	A	レジスタ4001参照	0~32767	Integer
34020	S相デマンド電流	A	レジスタ4001参照	0~32767	Integer
34021	T相デマンド電流	A	レジスタ4001参照	0~32767	Integer
34022	予備	—	—	—	Integer
34023	デマンド電力	kW	レジスタ4003参照	0~32767	Integer
34024	延長電流	A	レジスタ4001参照	0~65535	Integer
34025	受電電力量(H)	kWh	レジスタ4004参照	0~999999	Long
34026	受電電力量(L)				
34027	売電電力量(H)	kWh	レジスタ4004参照	0~999999	Long
34028	売電電力量(L)				
34029	受電・Lead 無効電力量(H)	kvarh	レジスタ4004参照	0~999999	Long
34030	受電・Lag 無効電力量(L)				
34031	受電・Lead 無効電力量(H)	kvarh	レジスタ4004参照	0~999999	Long
34032	受電・Lag 無効電力量(L)				
34033	売電・Lag 無効電力量(H)	kvarh	レジスタ4004参照	0~999999	Long
34034	売電・Lead 無効電力量(L)				
34035	売電・Lag 無効電力量(H)	kvarh	レジスタ4004参照	0~999999	Long
34036	売電・Lead 無効電力量(L)				

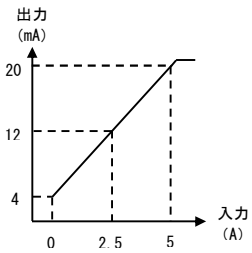
レジスタ	内容	単位	スケール	範囲	型
34037	接点情報	—	—	2 <sup>9</sup> : A L M 2 2 <sup>8</sup> : A L M 1 2 <sup>5</sup> : D I 3 2 <sup>4</sup> : D I 2 2 <sup>3</sup> : D I 1	Integer
34038	R相 電流高調波 総合実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34039	R相 電流高調波 基本波実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34040	R相 電流高調波 3次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34041	予備	—	—	—	Integer
34042	R相電流 高調波5次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34043	R相電流 高調波7次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34044	R相電流 高調波9次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34045	R相電流 高調波11次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34046	R相電流 高調波13次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34047	R相電流 高調波15次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34048	R相電流 高調波5次換算実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34049	予備	—	—	—	Integer
?					
34059	予備	—	—	—	Integer
34060	T相電流 高調波総合実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34061	T相電流 高調波基本波実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34062	T相電流 高調波3次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34063	予備	—	—	—	Integer
34064	T相電流 高調波5次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34065	T相電流 高調波7次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34066	T相電流 高調波9次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34067	T相電流 高調波11次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34068	T相電流 高調波13次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34069	T相電流 高調波15次実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34070	T相電流 高調波5次換算実効値	A	レジスタ 4001 参照	0~32767	Integer
34071	R相電流 高調波総合歪率	%	×0.1	0~32767	Integer
34072	R相電流 高調波3次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34073	予備	—	—	—	Integer
34074	R相電流 高調波5次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34075	R相電流 高調波7次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34076	R相電流 高調波9次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34077	R相電流 高調波11次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34078	R相電流 高調波13次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34079	R相電流 高調波15次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34080	R相電流 高調波5次換算含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34081	予備	—	—	—	Integer
?					
34090	予備	—	—	—	Integer
34091	T相電流 高調波総合歪率	%	×0.1	0~32767	Integer
34092	T相電流 高調波3次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34093	予備	—	—	—	Integer
34094	T相電流 高調波5次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34095	T相電流 高調波7次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34096	T相電流 高調波9次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34097	T相電流 高調波11次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34098	T相電流 高調波13次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34099	T相電流 高調波15次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34100	T相電流 高調波5次換算含有率	%	×0.1	0~32767	Integer

レジスタ	内容	単位	スケール	範囲	型
34101	RS 線間電圧 高調波総合実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34102	RS 線間電圧 高調波基本波実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34103	RS 線間電圧 高調波 3 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34104	予備	—	—	—	Integer
34105	RS 線間電圧 高調波 5 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34106	RS 線間電圧 高調波 7 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34107	RS 線間電圧 高調波 9 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34108	RS 線間電圧 高調波 1 1 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34109	RS 線間電圧 高調波 1 3 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34110	RS 線間電圧 高調波 1 5 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34111	RS 線間電圧 高調波 5 次換算実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34112	ST 線間電圧 高調波総合実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34113	ST 線間電圧 高調波基本波実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34114	ST 線間電圧 高調波 3 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34115	予備	—	—	—	Integer
34116	ST 線間電圧 高調波 5 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34117	ST 線間電圧 高調波 7 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34118	ST 線間電圧 高調波 9 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34119	ST 線間電圧 高調波 1 1 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34120	ST 線間電圧 高調波 1 3 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34121	ST 線間電圧 高調波 1 5 次実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34122	ST 線間電圧 高調波 5 次換算実効値	V	レジスタ 4002 参照	0~32767	Integer
34123	予備	—	—	—	Integer
?					
34133	予備	—	—	—	Integer
34134	RS 線間電圧 高調波総合歪率	%	×0.1	0~32767	Integer
34135	RS 線間電圧 高調波 3 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34136	予備	—	—	—	Integer
34137	RS 線間電圧 高調波 5 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34138	RS 線間電圧 高調波 7 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34139	Rs 線間電圧 高調波 9 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34140	RS 線間電圧 高調波 1 1 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34141	RS 線間電圧 高調波 1 3 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34142	RS 線間電圧 高調波 1 5 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34143	RS 線間電圧 高調波 5 次換算含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34144	ST 線間電圧 高調波総合歪率	%	×0.1	0~32767	Integer
34145	ST 線間電圧 高調波 3 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34146	予備	—	—	—	Integer
34147	ST 線間電圧 高調波 5 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34148	ST 線間電圧 高調波 7 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34149	ST 線間電圧 高調波 9 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34150	ST 線間電圧 高調波 1 1 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34151	ST 線間電圧 高調波 1 3 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34152	ST 線間電圧 高調波 1 5 次含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34153	ST 線間電圧 高調波 5 次換算含有率	%	×0.1	0~32767	Integer
34154	予備	—	—	—	Integer
?					
34165	予備	—	—	—	Integer

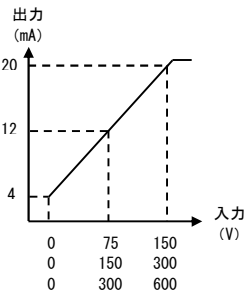
【27】資料

(1) 入力とアナログ出力の関係

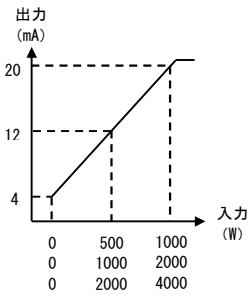
**電流**  
デマンド電流  
高調波電流総合実効値



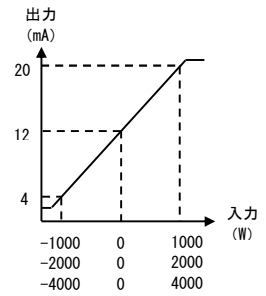
**電圧**  
高調波電圧総合実効値



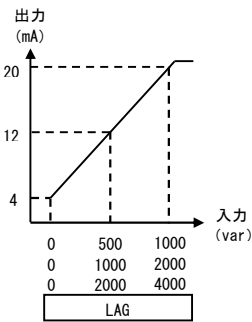
**電力**  
デマンド電力



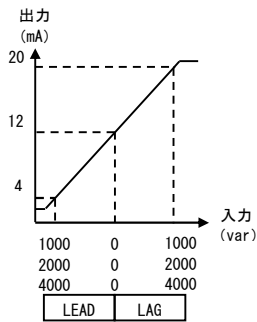
**電力**  
(両振れ)



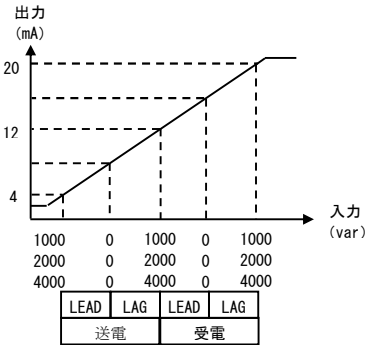
**無効電力**



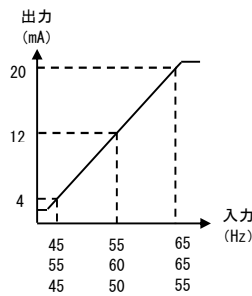
**無効電力**  
(両振れ)



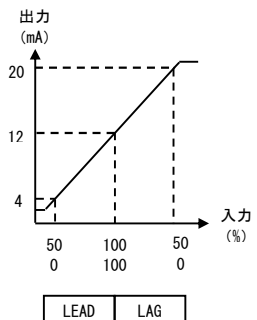
**無効電力**  
(潮流補正)



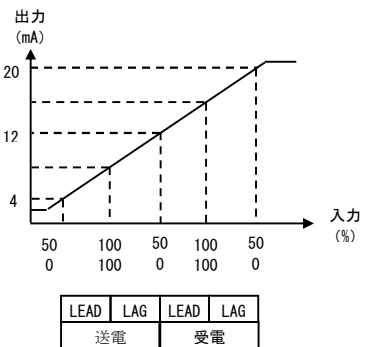
**周波数**



**力率**



**力率**  
(潮流補正)



※計測範囲を下回った場合、約 3.8~4.0mA を出力します。

※計測範囲を上回った場合、20.0~約 20.8mA を出力します。

## (2) 計測範囲について

項目	電圧定格	入力範囲	備考
電流	—	0.000A~6.000A	入力電流が定格の0.5%(0.025A)未満の時、0表示します。
線間電圧	110V	0.0V~157.5V	入力電圧が定格の5%(5.5V)未満の時、0表示します。
	220V	0.0V~315.0V	入力電圧が定格の5%(11.0V)未満の時、0表示します。
	440V	0.0V~500.0V	入力電圧が定格の5%(22.0V)未満の時、0表示します。
電力	110V	-1200W~0W~1200W	入力電流が全て0Aまたは入力電圧が全て0Vの時、0表示します。
	220V	-2400W~0W~2400W	入力電流が全て0Aまたは入力電圧が全て0Vの時、0表示します。
	440V	-4800W~0W~4800W	入力電流が全て0Aまたは入力電圧が全て0Vの時、0表示します。
無効電力	110V	Lead1200var~0var~Lag1200var	入力電流が全て0Aまたは入力電圧が全て0Vの時、0表示します。
	220V	Lead2400var~0var~Lag2400var	入力電流が全て0Aまたは入力電圧が全て0Vの時、0表示します。
	440V	Lead4800var~0var~Lag4800var	入力電流が全て0Aまたは入力電圧が全て0Vの時、0表示します。
力率	110V	Lead0.0%~100.0%~Lag0.0%	入力電圧が30V以下または電流0.250A未満は100%表示します。
	220V	Lead0.0%~100.0%~Lag0.0%	入力電圧が60V以下または電流0.250A未満は100%表示します。
	440V	Lead0.0%~100.0%~Lag0.0%	入力電圧が120V以下または電流0.250A未満は100%表示します。
周波数	110V	43.0Hz~67.0Hz	入力電圧が30V未満は0.0Hz表示します。
	220V	43.0Hz~67.0Hz	入力電圧が60V未満は0.0Hz表示します。
	440V	43.0Hz~67.0Hz	入力電圧が120V未満は0.0Hz表示します。

## (3) 演算について

演算方式	実効値演算
サンプリング周期	60Hzの場合: 260.4us 50Hzの場合: 312.5us
演算周期	250ms平均





[MEMO]

[MEMO]

品質・性能向上のため、記載内容はお断りなく変更することがありますので、ご了承下さい。

## ハカルプラス株式会社

URL [www.hakaru.jp](http://www.hakaru.jp)

本社・工場 〒532-0027 大阪市淀川区田川3-5-11  
TEL 06(6300)2112  
FAX 06(6308)7766